

## 第85回宮城県災害対策本部会議

平成23年7月6日10時00分

### 1 災害の概況

- (1) 発生日時 平成23年3月11日 14時46分頃  
(2) 震央地名 三陸沖(北緯38.0度, 東経142.9度 牡鹿半島の東約130km)  
(3) 震源の深さ 約24km  
(4) 規模 マグニチュード9.0  
(5) 最大震度 震度7(栗原市)  
(6) 津波 8.6m以上(石巻市鮎川:津波計等による津波の最大の高さ 平成23年6月3日仙台管区気象台発表)  
7.2m (仙台港:痕跡等から推定した津波の高さ 平成23年4月5日仙台管区気象台発表)  
※参考:「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ」による推定  
南三陸町志津川 15.9m 女川漁港 14.8m 南三陸町歌津 14.7m

### 2 被害の状況(余震による被害を含む)

#### (1) 人的被害(詳細別添)

死者 9,203人  
行方不明者 4,613人  
重傷 381人  
軽傷(その他を含む) 3,393人

#### (2) 住家・非住家被害(詳細別添)

全壊 66,255棟(調査継続中)  
半壊 50,854棟(調査継続中)  
一部破損 81,214棟(調査継続中)  
床上浸水 6,846棟(調査継続中)  
床下浸水 9,686棟(調査継続中)  
非住家被害 17,856棟(調査継続中)

#### (3) 避難所・避難者数(詳細別添)

避難所 320施設  
避難者 14,889人

#### (4) ライフライン 高齢者 別添のとおり

#### (5) 被害額(詳細裏面)

交通関係	4,977,000	(調査継続中)
ライフライン施設	166,402,072	(調査継続中)
保健医療・福祉関係施設関係	35,271,062	(調査継続中)
民間施設等	735,000,000	(調査継続中)
農林水産関係	1,178,610,793	(調査継続中)
公共土木施設・交通基盤施設	988,435,000	(調査継続中)
文教施設関係	197,554,987	(調査継続中)
廃棄物処理・し尿処理施設	5,906,593	(調査継続中)
その他の公共施設等	69,245,282	(調査継続中)
計	3,381,402,789	千円

### 3 各部局の被害状況

別添のとおり

被害額の状況

単位:千円

項目		金額	概要	
交通関係	鉄道 3,626,000	阿武隈急行	386,000	
		仙台臨海鉄道	1,990,000	
		仙台市営地下鉄	1,250,000	
		東日本旅客鉄道	(調査中)	
		日本貨物鉄道	(調査中)	
	バス	1,318,000	仙台市営バス, 宮城交通等	
	離島航路 33,000	塩竈市営汽船	33,000	
		大島汽船	(調査中)	
		網地島ライン	(調査中)	
		シーバル女川汽船	(調査中)	
ライフライン施設 166,402,072	水道 31,265,672	上水道	30,670,753	水道, 水道用水供給事業施設
		工業用水道	594,919	
	電気	51,000,000		
	都市ガス	27,550,000		
保健医療・福祉関係施設 35,271,062	医療機関等	17,625,588		
	民間等社会福祉施設	16,789,214		
	その他県有施設等	856,260	県立社会福祉施設, 宮城県立病院機構等	
建築物(住宅関係)		(調査中)		
民間施設等 735,000,000	工業関係	590,000,000	建物・機械・設備備品等	
	商業関係	145,000,000	建物・商品等	
	自動車・船舶(漁船を除く)	(調査中)		
農林水産関係 1,178,610,793	農業関係	489,190,926	農地, 農業施設, 農作物等	
	畜産関係	5,009,460	畜舎, 家畜, 畜産品等	
	林業関係	22,994,164	林道, 林地, 治山施設, 林産物等	
	水産業関係	652,805,180	水産施設, 漁港, 漁船, 水産物等	
	その他(県所管施設)	8,611,063	船舶, 水産技術総合センター等	
公共土木施設(仙台市含む)・ 交通基盤施設 988,435,000	高速道路 12,420,000	NEXCO東日本所管分	12,000,000	東北自動車道, 仙台東部道路, 仙台北部道路, 常盤自動車道
		宮城県道路公社所管分	420,000	仙台南部道路, 仙台松島道路
	国直轄分	106,870,000		
	道路(橋梁を含む)	160,969,000		
	河川(ダムを含む)	113,597,000		
	海岸	98,990,000		
	港湾	62,442,000		
	下水道	363,470,000		
その他公共土木施設等(空港, 所管施設を含む)	69,677,000	砂防, 公園等		
文教施設 197,554,987	県立学校	26,544,416		
	市町村立学校	51,035,314		
	私立学校	11,409,888		
	国立学校施設	69,000,000		
	私立大学	3,755,830		
	その他文教施設	35,809,539	社会教育施設, 文化財施設, 研究施設, 宮城大学等	
廃棄物処理・し尿処理施設		5,906,593		
その他の公共施設等 69,245,282	観光施設	21,600,000		
	消防関係施設等	16,428,000		
	警察関係施設等	10,255,022		
	その他	20,962,260	庁舎, 県施設等	





【宮城県の天気予報】 6日5時 発表

東部

今日(6日) 南の風 晴れ 夜 くもり

明日(7日) 南東の風 後 東の風 海上 では 後 南の風 やや強く くもり 昼過ぎ から 雨

海

今日(6日) 波 1.5メートル

明日(7日) 波 1.5メートル 後 2メートル

西部

今日(6日) 西の風 後 東の風 晴れ 夜 くもり

明日(7日) 東の風 くもり 昼過ぎ から 雨

気温 今日日中の最高気温	30度(仙台)
	28度(石巻)
	31度(古川)
	31度(白石)
明日朝の最低気温	21度(仙台)
	21度(石巻)
	21度(古川)
	19度(白石)

降水確率 (06-12)	0%(東部)
	0%(西部)
(12-18)	10%(東部)
	10%(西部)
(18-24)	10%(東部)
	10%(西部)
(00-06)	20%(東部)
	20%(西部)

【天気概況】

東北地方は高気圧に覆われています。

【宮城県】

宮城県は、概ね晴れています。

6日は、高気圧に覆われて晴れますが、夜は気圧の谷や湿った風の影響で曇る所が多いでしょう。

7日は、梅雨前線が北上するため、曇りで昼過ぎから雨の降る所が多い見込みです。

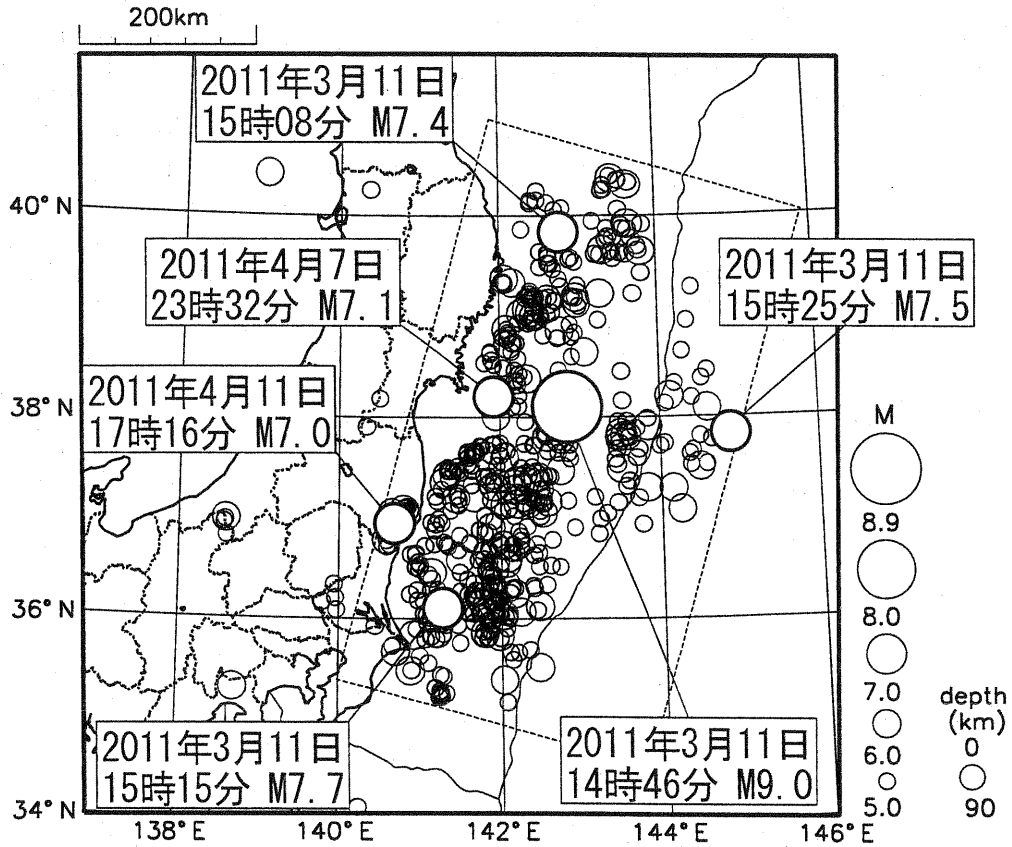
<天気変化等の留意点>

6日は、真夏日となる所がある見込みです。体調管理に留意して下さい。

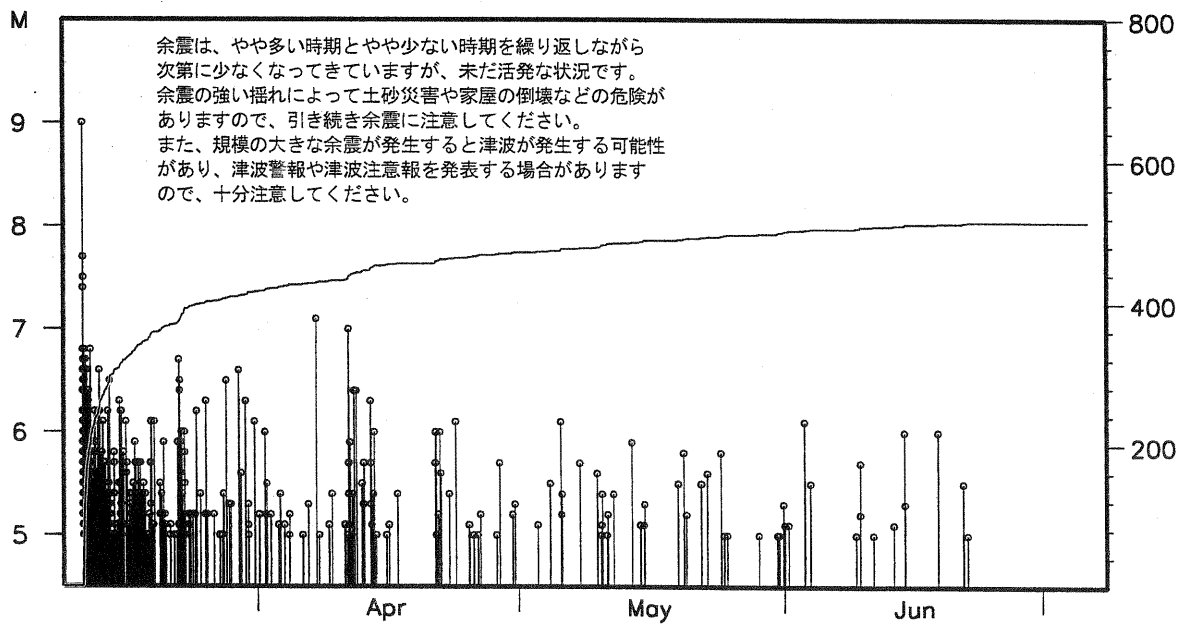
# 「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」 余震の活動状況（速報）

震央分布図

（2011年3月11日14時～7月6日07時、深さ90km以浅、M5.0以上）



上図の矩形領域内の地震活動経過図および回数積算図



地震の震源要素等は未精査のものであり、再調査の後、変更することがあります。  
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震以外は、一部未処理となっている場合があります。

# 復旧担当者・被災者向け気象支援資料（宮城県仙台市東部）

平成23年7月6日 5時00分

## 宮城県の天気解説

6日は、高気圧に覆われて晴れますが、夜は気圧の谷や湿った風の影響で曇る所が多いでしょう。

<天気変化等の留意点>

6日は、真夏日となる所がある見込みです。体調管理に留意して下さい。

## 仙台市東部付近の天気

日	6日						7日	
	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時
天気								
3時間雨量(ミリ)	0	0	0	0	0	0	0	0
気温(°C)	21	26	29	29	25	21	20	21
風向	↗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↙
風速(m/s)	3	5	6	6	4	4	2	1
波の高さ(m)	1	1	1	1.5	1.5	1	1	1
潮位(cm)	59	13	-34	39	57	42	-14	35

風向 0m/s ↗1-4m/s ↘5-9m/s ↙10m/s以上 注意報基準(3m)以上の波は太字で表示します。

気温は各時間帯の初めの時間の予想値です。例えば18-21なら18時の予想値です。

潮位は標高0mを基準とし、各時間帯で最高となる予想値です。

## 週間天気予報（宮城県東部 気温：仙台）

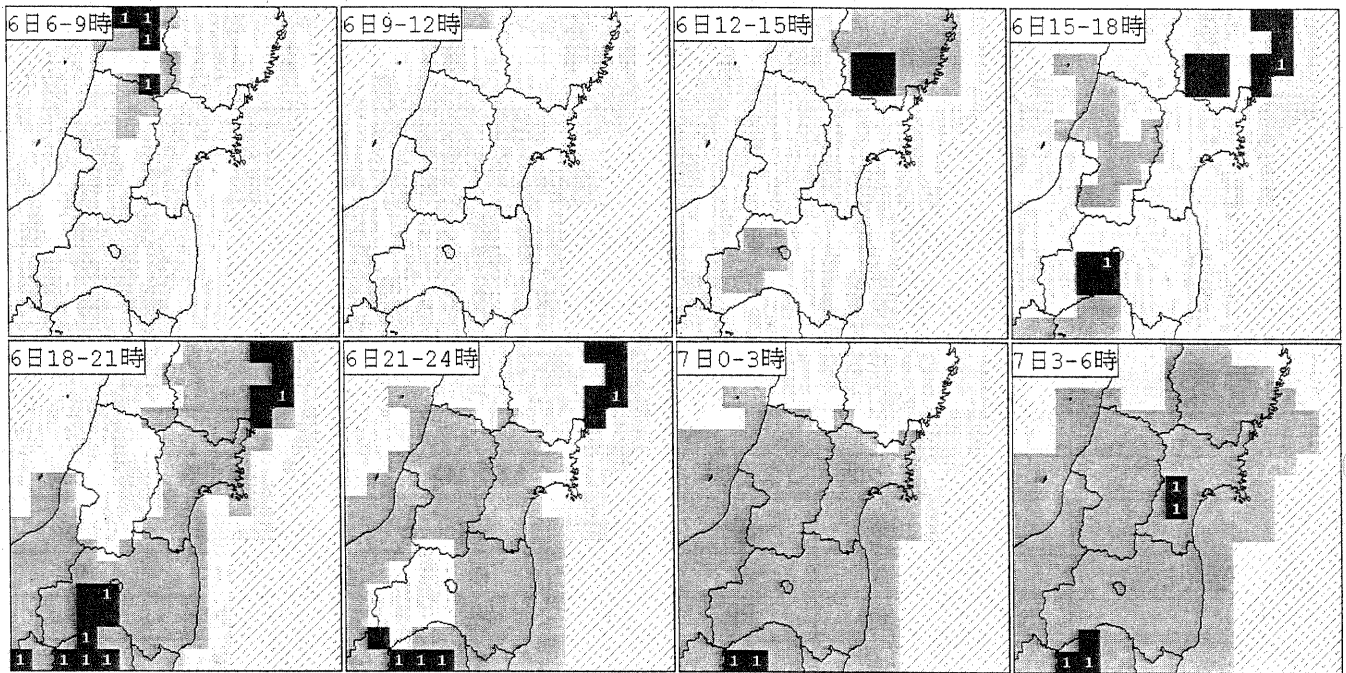
日	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)	10日(日)	11日(月)	12日(火)
天気	晴後曇 	曇後雨 	曇 	曇 	曇一時雨 	曇 	曇 
降水確率(%)	0/10/10	20/30/60/50	40	40	70	40	40
最高気温(°C)	30	26	27	30	29	29	28
最低気温(°C)	/	21	20	22	23	22	22

降水確率の1日目は、6-12/12-18/18-24時、2日目は、0-6/6-12/12-18/18-24時です。

# 復旧担当者・被災者向け気象支援資料（宮城県仙台市東部）

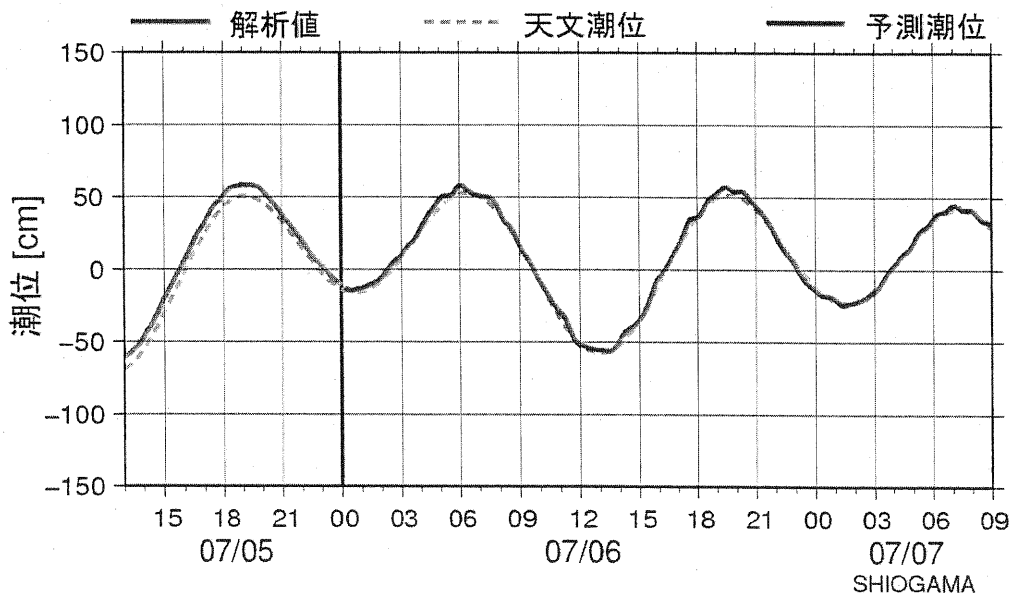
平成23年7月6日 5時00分

## 宮城県付近の天気分布予報



天気：☐ 晴れ ☁ 曇り ☔ 雨 □ 範囲外 数字は3時間雨量 1(1~4ミリ) 5(5~9ミリ) 10(10ミリ以上)

## 仙台塩釜港の潮位



注：図で示した潮位は標高0mを基準としています。

大きな地盤沈下により標高が地震前より低くなっている地域もあります。ご利用にあたっては、気象条件が平穏な場合の潮位（天文潮位）との差、前日の潮位との変化を把握しご利用ください。



## 東日本大震災における被害状況等【総務部】

### 職員の被災状況について（知事部局）

- ・安否不明者 職員1人
- ・死亡者 職員8人（非常勤2人を含む）

### 施設関係（県庁舎、合同庁舎）〔被害額：1,991,500千円〕

- ・県庁舎、議会庁舎〔被害額：110,000千円〕議場天井破損（使用中止）、内外装損傷多数など
- ・大河原合同庁舎〔被害額：12,000千円〕駐車場ひび割れ、内壁一部破損、給排水管破損など
- ・仙台合同庁舎〔被害額：17,000千円〕天井・内壁破損、給排水配管破損、電気系統破損など
- ・大崎合同庁舎〔被害額：15,000千円〕排水配管・ガス配管破損、歩行通路破損など
- ・栗原合同庁舎〔被害額：12,000千円〕地下受水槽漏水、自家発電機漏油 など
- ・登米合同庁舎〔被害額：14,000千円〕受水槽漏水、階段・天井一部・機械室破損など
- ・石巻合同庁舎〔被害額：270,000千円〕設備関係全壊など
- ・気仙沼合同庁舎〔被害額：1,016,500千円〕全壊
- ・南三陸合同庁舎〔被害額：525,000千円〕全壊

### 施設関係（地方公所等）〔被害額：1,542,000千円〕

- ・知事公館〔被害額：7,000千円〕天井・壁の破損、庭園の四阿（あずまや）、灯籠が倒壊など
- ・公務研修所(東北自治総合研修センター)〔被害額：100,000千円〕各棟内壁のクラック及び破損、エレベーター2機故障など
- ・公文書館〔被害額：50,000千円〕館内壁面クラック、窓ガラス破損など
- ・仙台南県税事務所〔被害額：16,000千円〕建物の基礎部分の破損など
- ・塩釜県税事務所〔被害額：14,000千円〕所内壁のクラック及び破損、窓ガラス破損など
- ・東部県税事務所〔被害額：3,000千円〕公用車5台流失など
- ・気仙沼県税事務所〔被害額：5,000千円〕公用車5台流失など
- ・消防学校〔被害額：1,000千円〕校舎の外壁クラック及び校内アスファルト舗装クラックなど
- ・防災ヘリコプター管理事務所〔被害額：190,000〕1階部分及び格納庫内が流出土砂で壊滅状態
- ・防災ヘリコプター〔被害額：750,000千円〕、ヘリコプター関係車両等〔被害額：22,000千円〕流出大破
- ・防災関連システム〔被害額：304,000千円〕防災行政無線システム等の機器流失など
- ・防災資機材センター(オイルフェンス等備蓄倉庫：仙台港)〔被害額：80,000千円〕A棟半壊、B棟全壊、資材流出（油吸着材・オイルフェンスなど）など

### 職員宿舎関係〔被害額：150,000千円〕

- ・県内18箇所、22棟のうち、15箇所、18棟で被害
- ・気仙沼・石巻地区の宿舎については1階部分浸水、その他地割れ、地盤沈下、外壁ひび割れ等

### 私立学校関係

○私立幼稚園・学校等の被害状況〔施設被害額：11,409,888千円〕

（平成23年6月1日現在）

	幼稚園	小学校	中学校	中等教育	特別支援	高校	専修・各種	計
学校数	176	4	7	1	1	19	73	281
人的被害(人)	64(61)			1(1)		6(6)	1(1)	72(69)
うち死亡(人)	60(58)					5(5)	1(1)	66(64)
うち行方不明(人)	4(3)			1(1)		1(1)		6(5)
施設被害(校(園)数)	157	4	7	1	1	19	62	251
休校・休園(校(園)数)	4	0	0	0	0	0	0	4

※人的被害数のうち（ ）は園児・生徒数で内数。本数字との差は教職員の被害者数となる。

### 宮城大学関係〔被害額：104,000千円〕

- ・人的被害 1人死亡（看護学部1年・女性・石巻市在住）
- ・建物に大きな被害は無いが、大和キャンパスの天井・壁や空調設備配管及び、実験用機械器具等に破損あり

### その他〔被害額：26,074,330千円〕

- ・私立大学施設等〔被害額：3,755,830千円〕・消防関係施設等〔被害額：16,428,000千円〕
- ・市町村庁舎等〔被害額：5,890,500千円〕

### 総務部関係被害額（※被害額は、調査継続中に付き暫定額である）

・庁舎等施設関係	〔被害額： 2,783,500千円〕
・防災ヘリコプター	〔被害額： 750,000千円〕
・職員宿舍関係	〔被害額： 150,000千円〕
・宮城大学関係	〔被害額： 104,000千円〕
・私立学校関係	〔被害額： 11,409,888千円〕
・その他	〔被害額： 26,074,330千円〕
計	〔被害額： 41,271,718千円〕

### 被災者生活再建支援制度関係

- ・市町村説明会実施 県南、県北ブロック及び沿岸部には、出向いて説明（3/24～3/31）
- ・被災者生活再建支援金の申請状況（7/4現在）  
基礎支援金 41,984件 加算支援金 4,746件

### 寄付金、義援金等の申し込み

- ・復旧・復興寄付金 2,865件 7,110,558千円（7/1現在）
- ・ふるさと寄付金 2,213件 133,114千円（7/1現在）

### 企業等からの支援

- ・（社）全国建設機械器具リース業協会より灯油、軽油、ガソリン、ストーブ、ブルーシート等の提供
- ・川崎重工業㈱からヘリコプター1機無償貸与、毛布、マスクの提供
- ・㈱広島マツダから車両10台（中古）、自転車50台の提供
- ・スズキ㈱から原動機付き自転車20台、軽トラック10台の無償貸与（貸与期間2年間）
- ・日産自動車㈱から軽バン10台の無償貸与（貸与期間6ヶ月）
- ・㈱アケイコーポレーション（バイク王）から原動機付き自転車30台の無償貸与（貸与期間1年間）
- ・ダイハツ工業㈱から軽トラック25台、軽バン25台の寄贈
- ・㈱セイワから軽自動車3台の寄贈
- ・トヨタ自動車㈱から普通自動車100台の提供
- ・名古屋市から四輪駆動車42台、生活物資の提供
- ・マツダ㈱から軽自動車2台の寄贈
- ・プジョー・シトロエン・ジャポン㈱から普通自動車13台の寄贈
- ・クライスラー日本㈱からRV車（ジープ）1台の提供
- ・公益財団法人日本財団からトラック（2t）4台の無償貸与（貸与期間2年間）
- ・東京都からトラック（4t）3台（中古）、道路パトロール車4台（中古）の提供
- ・社団法人日本自動車販売協会連合会宮城県支部加盟の5企業（宮城ホンダ販売㈱、㈱ホンダカーズ宮城中央、ネットヨタ宮城㈱、宮城トヨタ自動車㈱、宮城日野自動車㈱）から福祉車両等14台の無償貸与（貸与期間半年間）
- ・田中自動車㈱から普通自動車3台（中古）、軽トラック1台（中古）の提供
- ・㈱北見ハッカ通商から普通自動車3台（中古）の提供
- ・社団法人日本自動車販売協会連合会宮城県支部加盟の4企業（ネットヨタ仙台㈱、㈱東北マツダ、仙台トヨペット㈱、宮城いすゞ自動車㈱）から普通自動車10台、トラック（3t等）2台の提供
- ・ビルマテル㈱からトラック（3t）1台の提供
- ・愛知製鋼㈱から小型自動車5台の提供

# 震災復興・企画部関係情報（7月6日 8時00分現在）

※下線が、前回からの変更箇所

## 1 交通関係

### 【在来線各線】《運転見合わせ区間》

- ・常磐線：亘理～坂元（～久ノ浜）間 運転見合わせ
- ・仙石線：高城町～矢本間 運転見合わせ  
矢本～石巻間（7月16日運転再開見込み）
- ・石巻線：石巻～女川間 運転見合わせ
- ・気仙沼線：柳津～気仙沼間 運転見合わせ
- ・大船渡線：気仙沼～上鹿折（～盛）間 運転見合わせ
- ・仙台空港アクセス鉄道：仙台空港～美田園間 運転見合わせ  
美田園～名取間（7月23日運転再開見込み）

### 【JR代替バス等】

- ・松島海岸～石巻間（仙石線代替） 運行
- ・石巻～女川間（石巻線代替） 運行
- ・志津川～本吉～気仙沼間（路線バス延長・気仙沼線振替） 運行
- ・亘理～原ノ町間（常磐線代替） 運行
- ・名取～美田園間、名取～仙台空港間（仙台空港アクセス線代替） 運行

### 【離島航路等】

- ・大島汽船：気仙沼～大島（浦ノ浜港）間  
フェリー；1日8往復で運航・旅客船；1日8往復で運航
- ・網地島ライン：石巻（工業港）～田代島（仁斗田港）～網地島（網地港）間  
1日2往復で運航
- ・塩釜市営汽船：塩竈～桂島～野々島～石浜～寒風沢～朴島間 暫定ダイヤで運航
- ・シーパル女川汽船：運航再開見通したたず

### 《被害状況》

- ・大島汽船：所有船7隻中、2隻沈没、5隻は陸上に乗り上げ、人的被害なし
- ・網地島ライン：船舶被害なし、人的被害なし、社屋損壊
- ・塩釜市営汽船：船舶被害なし、人的被害なし
- ・シーパル女川汽船：船舶被害なし、陸員・船員に行方不明者あり、社屋損壊

## 【被害額等】

・阿武隈急行(株)	386 百万円 (継続調査中)	
・仙台臨海鉄道(株)	1,990 百万円 (継続調査中)	
・仙台市営地下鉄	1,250 百万円 (継続調査中)	
・東日本旅客鉄道(株)	継続調査中	
・日本貨物鉄道(株)	継続調査中	
・バス関係(仙台市営バス、宮城交通外)	1,318 百万円 (継続調査中)	
・塩竈市営汽船	33 百万円 (継続調査中)	
・大島汽船(株)	}	継続調査中
・網地島ライン(株)		
・シーパル女川汽船(株)		

## 2 企画部所管施設関係

大崎市ふるさとプラザ

- ・建物被害は壁のひび割れ、誘導灯等落下、油量計損壊、非常階段、入口扉等  
被害額は約600万円。

建物敷地が液状化しており、地盤が50cm沈下し、マンホールが起伏 (継続調査中)

## 3 情報システム関係

石巻、気仙沼、南三陸の3つの合同庁舎で、ネットワーク通信が不通  
石巻合同庁舎は、石巻専修大学に機能を移転し、通信可能  
(仙台、大崎、大河原、栗原、登米合同庁舎は通信可能)

## 【被害額等】

・行政情報ネットワーク (ハイパーウェブ分)	32 百万円 (継続調査中)
・行政情報ネットワーク (LAN分)	92 百万円 (継続調査中)
・事務用パソコン	8.4 百万円

## 4 ライフライン関係

## 【被害額等】

・電力 (宮城県内の災害損失額)	51,000 百万円 (継続調査中)
・都市ガス	27,550 百万円 (継続調査中)

## 5 通信・放送施設関係

## 【被害額等】

・電気通信施設 (固定電話, 携帯電話, ブロードバンド)	55,698 百万円 (継続調査中)
・放送施設 (テレビ, ラジオ, コミュニティFM)	690 百万円 (継続調査中)
・ケーブルテレビ	66 百万円 (継続調査中)

# 環境生活部の状況

平成23年7月6日  
8時30分現在  
環境生活部  
※下線は前回からの変更箇所

## 1 水道関係 (7月4日16:00現在)

### (1)被害状況 (未復旧率 約4%) (別紙資料)

- ・給水に支障 (一部断水) のある市町村 (1町)  
南三陸町

- ・津波等による被害のため沿岸部等の地区が復旧していない市町村 (10市町)  
仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 名取市, 岩沼市, 東松島市, 亘理町, 山元町, 七ヶ浜町, 女川町

- ・復旧済みの市町村 (24市町村)

塩竈市, 白石市, 角田市, 多賀城市, 登米市, 栗原市, 大崎市, 蔵王町, 七ヶ宿町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 川崎町, 丸森町, 松島町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町

### (2)応援給水体制

日本水道協会は, 各市町村からの応援給水の要請に基づき, 同協会の各地区から4台の給水車等を手配しており, 被災市町村において給水活動を行っている。

### (3)水道水中の放射性物質の測定結果 (別紙資料)

各市町村で測定を実施。これまで指標値を超える結果は測定されていない。

## 2 埋火葬関係

### (1)埋火葬関係

#### ①通知等

- ・全国知事会あてに, 火葬の支援を要望 (3月14日発出)
- ・市町村に対し土葬関係の手続きを通知 (3月16日)
- ・市町村に対し埋葬処理の方針及び状況を確認

#### ②燃料手配

- ・延べ17か所に57.4キロリットル手配済

#### ③火葬

- ・県内火葬場及び県外協力火葬場の稼働状況 (受入可能数) を市町村へ提供
- ・火葬代の個人負担免除について市町村へ通知 (3月22日)
- ・東京都内火葬場における火葬受入について, 関係市町に周知 (4月8日)
- ・東京都内火葬場への御遺体の搬送開始 (4月11日)
- ・東京都内火葬場での御遺体の火葬開始 (4月15日)
- ・東京都内で火葬した遺骨の返還開始 (4月27日)

### (2)棺等葬祭用品

- ・宮城県葬祭業協同組合, 全日本葬祭業協同組合連合会, 全国霊柩自動車協会に支援要請

## 3 廃棄物関係

### (1)応急処理

- ・環境省より, 災害の予防, 応急対策又は復旧のために必要な野外焼却は, 例外的に認められる回答有

(3月12日)

- ・震災廃棄物処理対策検討チームの設置(技術次長以下4班体制)(3月14日)
- ・災害廃棄物の処理や燃料調達の円滑化について、国に対し要望(3月17日)
- ・阪神淡路大震災に係る兵庫県廃棄物行政経験者(3人)来県(3月17,18日)
- ・山形県庁や県内外業界団体の支援により、県内のし尿を汲み取り、山形県内で処理中
- ・仮設トイレ搬入完了(6市町に計712基)
- ・鹿児島県環境整備事業協同組合から宮城県生活環境事業協会へバキューム車9台,パッカー車3台,合計12台を無償譲渡。3月26日以降,気仙沼市,多賀城市,石巻市へ順次配備。
- ・被災家電の処理方法を市町村等に対して通知(3月24日)
- ・国より,損壊家屋等の撤去等に関する指針を関係県に通知(3月25日)
- ・災害廃棄物処理の基本方針策定(3月28日)
- ・被災自動車の処理方針策定(3月29日)
- ・宮城県災害廃棄物処理対策協議会を設置(4月13日)
- ・名取市,岩沼市,亘理町及び山元町におけるがれき処理の事務委託の受理(4月15日)
- ・がれき・衛生等に関する電話相談窓口の設置(7月4日)(7月5日現在の相談累計は8件)

## (2)施設の被害状況

明らかに被害状況が確認されている施設は,次のとおり

- ・亘理名取共立衛生処理組合亘理清掃センター(粗大ゴミ)建物崩壊
- ・仙台市南蒲生環境衛生センター(し尿)全壊
- ・石巻広域クリーンセンター(焼却)浸水 他53施設

## 4 福島第一原子力発電所事故に関する対応

- ・主管課長等連絡会議の設置(3月15日)
- ・電話相談窓口の設置(3月16日)(7月5日現在の相談累計は5,185件)
- ・原子力安全保安院より原子力立地地域(1道13県)の東京事務所に対し説明会の開催(16日～)
- ・空間放射線モニタリング調査(3月14日から)(別紙のとおり)
- ・水道水の放射能測定(3月25日から週1回実施。)(別紙のとおり)
- ・海水の放射能測定(測定日4月13日,5月11日)
- ・各市町村へ簡易型放射線測定器を配布
- ・放射性物質の影響に係る当面の測定方針を作成(6月29日)

## 5 生活関連物資関係

### (1)生活物資供給

- ・県内市町村等からの県への応急生活物資供給の要請に対し,「災害時における応急生活物資供給に関する協定書」(相手方宮城県生活協同組合連合会)に基づき3月12日以降,水・食糧・生活物資等を搬送
- ・主な供給物資  
おにぎり,パン,カップメン,バナナ,飲料水,ガスボンベ,オムツ,毛布,肌着等
- ・要請(搬送)先  
石巻市,塩竈市,気仙沼市,多賀城市,東松島市,亘理町,七ヶ浜町,加美町,女川町,南三陸町

### (2)「生活関連物資のお知らせ」ホームページを開設(3月16日)

## 6 ペット関係

- ・緊急災害時被災動物救護本部の設置(※宮城県獣医師会の協力による。)

場所：動物愛護センター

業務：避難動物等の収容場所の確保・救援物資の受入

## 7 家畜死体の処理関係

- 被災により発生した家畜死体を処理するため、家畜所有者あるいは市町村等からの申請に基づき、場外埋却を許可

申請許可件数：3月14日大崎市（牛1頭）、涌谷町（牛1頭）、美里町（牛1頭）、3月15日南三陸町（牛30頭）、3月18日大崎市（牛2頭）、3月24日岩沼市（豚200頭）、4月11日石巻市（牛4頭）

## 8 食品衛生関係

### (1) 食中毒の未然防止

- 避難所に対し、食品衛生監視員を派遣し、食品の衛生的な取扱い、加熱処理、食用不適な食品の廃棄、器具・容器等の消毒等について指導
- 食品衛生監視員を食品の流通集積拠点に派遣し、食品の配送等における衛生確保について指導
- 弁当提供施設等に対する衛生指導

## 9 企業等からの支援の動き

- 三菱自動車工業（株）からEV（i-MiEV（アイミーブ））10台無償貸与の申出有。石巻市、気仙沼市、東松島市、山元町、南三陸町、県地方機関に配備
- 日産自動車（株）からEV（LEAF（リーフ））3台無償貸与。県地方機関に配備
- 3月28日、三菱商事（株）からEV（i-MiEV（アイミーブ））6台無償貸与の申出有。女川町（2台）、南三陸町（1台）、県地方機関（3台）に配備
- 3月28日、（株）オーエスからモバイルソーラーユニット（巻取り型軽量太陽光発電機）とLEDライト10セット無償提供。石巻市に配備済

## 10 施設被害額（現在継続調査中）

区分	被害額（暫定）（千円）	備考
環境生活部所管施設	4,510,429	13施設判明分
水道施設	29,631,375	7,872件判明分
火葬場	1,269,032	23施設判明分
廃棄物処理施設	5,906,593	39施設判明分
計	41,317,429	

## 11 今後想定される対応

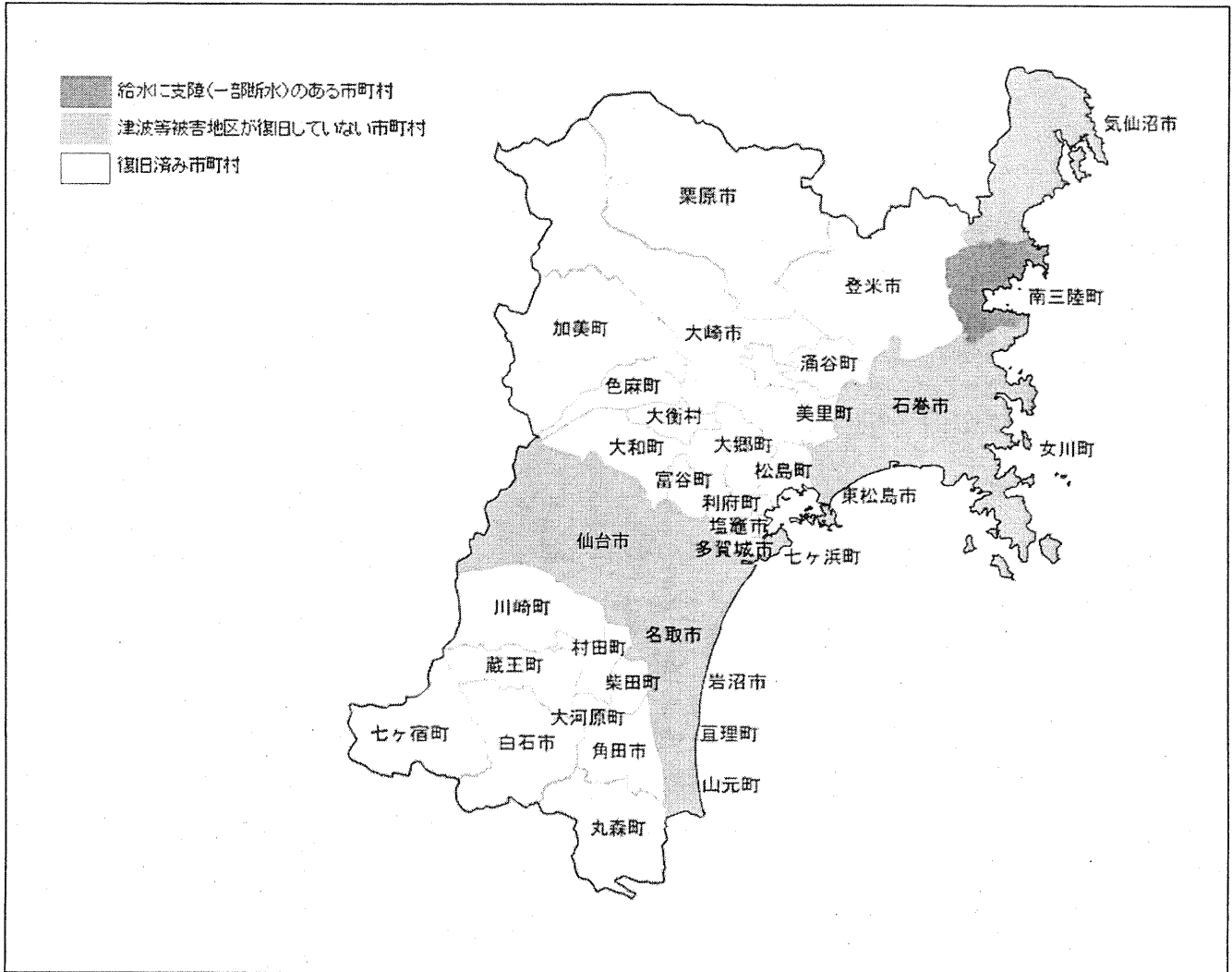
### 《環境対策課》

- 水質汚濁防止法に基づく特定事業場からの有害化学物質の流出等の有無の確認（湾岸地域等の一部を除き調査済み。）

### 《廃棄物対策課》

- 災害等廃棄物について、市町村と連携した撤去・処理を実施

# 水道の被害状況 (7月4日 16:00 現在)





## ○水道水中の放射性物質の測定結果について

各市町村等が実施し、本県に報告のあった測定結果を基に作成したものの。

市町村	水道事業名	採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/kg)			
				<sup>131</sup> I	<sup>132</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
仙台市	仙台市水道事業	国見浄水場	6月23日	ND		ND	ND
		福岡浄水場	6月23日	ND		ND	ND
		茂庭浄水場	6月23日	ND		ND	ND
		太白受水池(仙南・仙塩広域水道)	6月23日	ND		ND	0.2
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
石巻市	石巻地方広域水道事業	須江山浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		大街道浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		蛇田浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		寄磯浄水場	6月3日	ND		ND	ND
塩竈市	塩竈市水道事業	梅の宮浄水場	6月7日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
気仙沼市	気仙沼市水道事業	館山浄水場	6月9日	ND		ND	ND
		大沢浄水場	6月9日	ND		ND	ND
		大洞山浄水場	6月9日	ND		ND	ND
白石市	白石市水道事業	弥治郎水栓	5月9日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
	三住簡易水道事業	三住水栓	5月9日	ND		ND	ND
	湯元簡易水道事業	湯元水栓	5月9日	ND		ND	ND
	下戸沢簡易水道事業	下戸沢水栓	5月9日	ND		ND	ND
上戸沢簡易水道事業	上戸沢水栓	5月9日	ND		ND	ND	
名取市	名取市水道事業	高館浄水場	6月28日	ND		0.5	0.2
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
角田市	角田市水道事業	枝野浄水場	6月27日	ND			ND
		小田浄水場	6月27日	ND			ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
多賀城市	多賀城市水道事業	末の松山浄水場	6月7日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
岩沼市	岩沼市水道事業	玉崎浄水場	6月27日	ND		ND	ND
		玉崎浄水場(給水栓)	6月27日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
登米市	登米市水道事業	保呂羽浄水場	6月24日	ND		ND	ND
		石越浄水場	6月24日	ND		ND	ND
		大萱沢浄水場	6月24日	ND		ND	ND
		米川水系浄水場	6月24日	ND		ND	ND
栗原市	栗原市水道事業	新田浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		新山浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		御駒堂浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		桐木沢浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
	沢辺簡易水道事業	姉齒浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		沢辺浄水場	6月6日	ND		ND	ND
	真坂簡易水道事業	館下浄水場	6月6日	ND		ND	ND
	鶯沢簡易水道事業	荒町浄水場	6月6日	ND		ND	ND
東松島市	石巻地方広域水道事業	須江山浄水場	6月6日	ND		ND	ND
		蛇田浄水場	6月6日	ND		ND	ND
大崎市	大崎市水道事業	青山浄水場	6月23日	ND		ND	ND
		清水浄水場	6月23日	ND		ND	ND
		天望配水場	3月25日	9.2		ND	ND
		岩出山浄水場	5月20日	ND		ND	ND
		低区配水池	4月20日	ND		ND	ND
		鍛冶谷沢配水池	6月16日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
	小身川原簡易水道事業	小身川原配水池	6月23日	ND		ND	ND
	岩出山簡易水道事業	池月浄水場	5月27日	ND		ND	ND
真山浄水場		5月20日	ND		ND	ND	

市町村	水道事業名	採取地点	採取年月日	核種濃度 (Bq/kg)			
				<sup>131</sup> I	<sup>132</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
	鬼首簡易水道事業	中里浄水場	5月20日	ND		ND	ND
		大沢配水池	6月2日	ND		ND	ND
		鍋倉配水池	6月2日	ND		ND	ND
		宮沢配水池	6月2日	ND		ND	ND
	上原簡易水道事業	上原配水池	6月9日	ND		ND	ND
	向山簡易水道事業	向山配水池	6月9日	ND		ND	ND
蔵王町	蔵王町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
七ヶ宿町	横川簡易水道事業	横川配水池	4月21日	ND		ND	ND
	峠田簡易水道事業	峠田配水池	4月21日	ND		ND	ND
	滑津簡易水道事業	滑津浄水場	4月21日	ND		ND	ND
	関簡易水道事業	関浄水場	4月21日	ND		ND	ND
	湯原簡易水道事業	湯原浄水場	4月21日	ND		ND	ND
	干蒲簡易水道事業	干蒲浄水場	4月21日	ND		ND	ND
	長老簡易水道事業	長老浄水場	4月21日	ND		ND	ND
大河原町	大河原町水道事業	金ヶ瀬揚配水場	6月16日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
村田町	村田町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
柴田町	柴田町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
川崎町	川崎町水道事業	野上浄水場	3月31日	1.6			ND
		碁石浄水場	3月31日	2.0			ND
	本砂金簡易水道事業	本砂金浄水場	3月31日	ND			ND
	青根簡易水道事業	青根浄水場	3月31日	ND			ND
丸森町	丸森町水道事業	石羽浄水場	6月16日	ND			ND
	丸森町簡易水道事業	黒佐野浄水場	6月16日	ND			ND
		筆甫浄水場	6月16日	ND			ND
亘理町	亘理町水道事業	田沢浄水場	6月16日	0.74			0.1
		田沢浄水場(給水栓)	5月9日	ND	ND	ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
山元町	山元町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
松島町	松島町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
七ヶ浜町	七ヶ浜町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
利府町	利府町水道事業	利府浄水場	6月20日	ND		ND	ND
		※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
大和町	大和町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
大郷町	大郷町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
富谷町	富谷町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
大衡村	大衡村水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
色麻町	色麻町水道事業	八原浄水場	5月20日	ND		ND	ND
加美町	加美町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
涌谷町	涌谷町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
美里町	美里町水道事業	※用水供給事業による検査	6月28日	ND		ND	ND
女川町	女川町水道事業	女川浄水場	4月21日	ND		ND	0.8
		鷲神浄水場	4月21日	0.6		ND	ND
(用水供給事業)	仙南・仙塩広域水道事業	南部山浄水場	6月28日	ND		ND	ND
	大崎広域水道事業	麓山浄水場	6月28日	ND		ND	ND
	大崎広域水道事業	中峰浄水場	6月28日	ND		ND	ND

※ 用水供給事業による検査とは、県企業局から受水し水道水の供給を行っていることから、県企業局が行っている3浄水場の検査結果を参考としているもの。

◇検査結果については、最新のデータを公表しています。

【参考】 原子力安全委員会が定めた飲食摂取制限等に関する指標値 (Bq/kg)

放射性ヨウ素	300
放射性セシウム	200

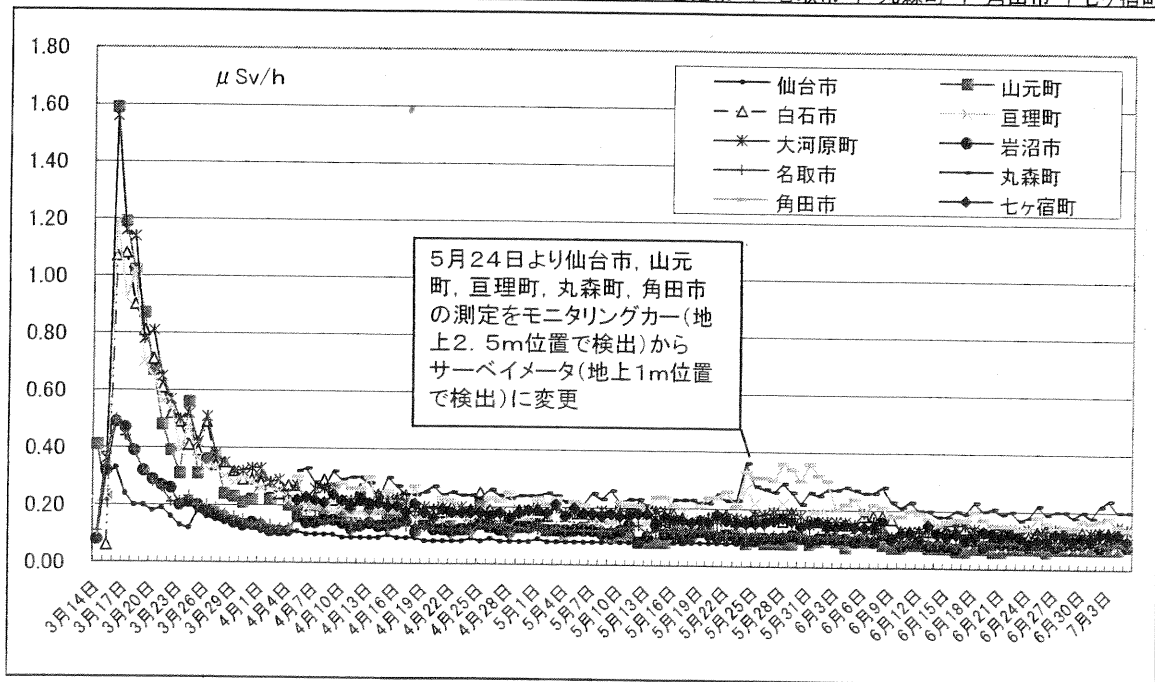
◇この検査結果は、厚生労働省ホームページにも掲載されています。

[http://www.mhlw.go.jp/topics/bukvoku/kenkou/suido/kentoukai/houshasei\\_monitoring.html](http://www.mhlw.go.jp/topics/bukvoku/kenkou/suido/kentoukai/houshasei_monitoring.html)

# 宮城県内の空間放射線量率の推移

平成23年7月5日現在

	仙台市	山元町	白石市	亘理町	大河原町	岩沼市	名取市	丸森町	角田市	七ヶ宿町
3月14日	0.08	0.41		0.21		0.08	0.11			
3月15日	0.30	0.23	0.06	0.23	0.36	0.32	0.38			
3月16日	0.33	1.59	1.07	1.19	1.56	0.49	0.50			
3月17日	0.24	1.19	1.08	0.92	1.16	0.47	0.44			
3月18日	0.20	1.02	0.90	1.02	1.14	0.39	0.39			
3月19日	0.20	0.87	0.81	0.70	0.78	0.32	0.32			
3月20日	0.18	0.67	0.71	0.65	0.81	0.29	0.28			
3月21日	0.19	0.48	0.61	0.56	0.65	0.27	0.26			
3月22日	0.16	0.39	0.52	0.54	0.57	0.26	0.21			
3月23日	0.13	0.31	0.49	0.39	0.50	0.20	0.21			
3月24日	0.12	0.56	0.41	0.48	0.52	0.21	0.23			
3月25日	0.18	0.31	0.39	0.36	0.42	0.20	0.20			
3月26日	0.16	0.36	0.49	0.33	0.51	0.18	0.20			
3月27日	0.15	0.37	0.34	0.33	0.38	0.17	0.19			
3月28日	0.14	0.24	0.35	0.30	0.35	0.16	0.17			
3月29日	0.14	0.23	0.32	0.28	0.32	0.14	0.16			
3月30日	0.12	0.21	0.29	0.30	0.32	0.13	0.15			
3月31日	0.12	0.22	0.29	0.28	0.33	0.14	0.13			
4月1日	0.11	0.29	0.28	0.26	0.33	0.13	0.14			
4月2日	0.11	0.22	0.26	0.26	0.28	0.11	0.13			
4月3日	0.10	0.24	0.24	0.25	0.29	0.11	0.12			
4月4日	0.10	0.20	0.27	0.22	0.24	0.11	0.12			
4月5日	0.11	0.19	0.27	0.22	0.27	0.16	0.16	0.32	0.30	0.22
4月6日	0.10	0.21	0.20	0.19	0.22	0.14	0.16	0.33	0.21	0.23
4月7日	0.10	0.20	0.23	0.20	0.26	0.14	0.16	0.28	0.19	0.22
4月8日	0.10	0.18	0.29	0.20	0.26	0.15	0.14	0.26	0.20	0.21
4月9日	0.10	0.26	0.22	0.18	0.23	0.15	0.15	0.32	0.22	0.24
4月10日	0.09	0.18	0.22	0.19	0.22	0.14	0.15	0.29	0.28	0.22
4月11日	0.09	0.16	0.21	0.16	0.22	0.12	0.14	0.30	0.26	0.20
4月12日	0.09	0.22	0.26	0.18	0.24	0.13	0.14	0.30	0.26	0.22
4月13日	0.09	0.19	0.21	0.16	0.21	0.14	0.15	0.28	0.30	0.21
4月14日	0.09	0.19	0.24	0.18	0.23	0.13	0.13	0.22	0.18	0.21
(測定値が0.00に近づいたため、この日以降のデータは省略されています)										
6月15日	0.08	0.07	0.13	0.09	0.15	0.08	0.09	0.18	0.16	0.11
6月16日	0.08	0.06	0.13	0.08	0.15	0.07	0.08	0.20	0.17	0.12
6月17日	0.08	0.06	0.14	0.10	0.15	0.10	0.10	0.19	0.17	0.10
6月18日	0.08	0.07	0.13	0.09	0.14	0.10	0.09	0.23	0.20	0.11
6月19日	0.08	0.07	0.13	0.09	0.13	0.08	0.10	0.20	0.17	0.13
6月20日	0.09	0.06	0.13	0.09	0.14	0.09	0.09	0.21	0.15	0.12
6月21日	0.09	0.06	0.13	0.08	0.14	0.09	0.09	0.19	0.15	0.11
6月22日	0.09	0.07	0.14	0.09	0.14	0.09	0.09	0.20	0.15	0.12
6月23日	0.10	0.07	0.13	0.09	0.12	0.09	0.09	0.17	0.14	0.11
6月24日	0.09	0.07	0.11	0.08	0.14	0.08	0.08	0.18	0.14	0.09
6月25日	0.08	0.07	0.13	0.09	0.12	0.09	0.09	0.22	0.18	0.10
6月26日	0.09	0.06	0.14	0.09	0.13	0.09	0.09	0.19	0.16	0.10
6月27日	0.09	0.07	0.13	0.09	0.14	0.08	0.09	0.20	0.14	0.12
6月28日	0.08	0.07	0.13	0.09	0.13	0.09	0.09	0.20	0.15	0.11
6月29日	0.07	0.07	0.13	0.08	0.13	0.09	0.09	0.18	0.14	0.10
6月30日	0.09	0.07	0.13	0.08	0.11	0.09	0.09	0.20	0.17	0.11
7月1日	0.08	0.07	0.12	0.09	0.13	0.10	0.09	0.18	0.16	0.10
7月2日	0.08	0.07	0.13	0.08	0.13	0.08	0.09	0.22	0.17	0.12
7月3日	0.09	0.07	0.13	0.09	0.12	0.09	0.08	0.24	0.18	0.12
7月4日	0.08	0.07	0.14	0.08	0.15	0.10	0.09	0.20	0.15	0.12
7月5日	0.09	0.08	0.13	0.10	0.14	0.08	0.08	0.20	0.14	0.10



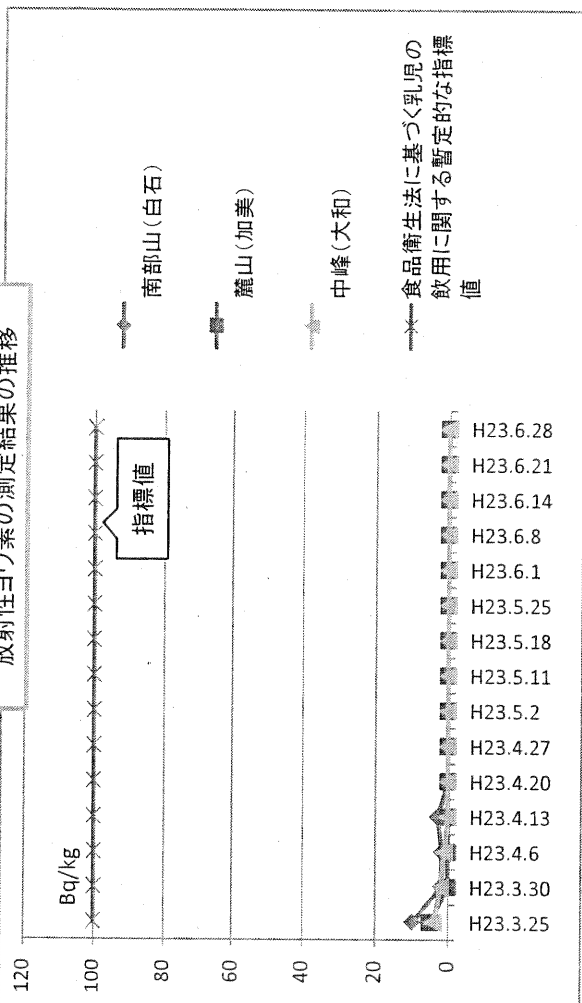
# 宮城県企業局水道水中の放射能測定結果

## ○放射性ヨウ素

単位: Bq/kg

採取日	水道水			
	仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場 (白石市)	大崎広域水道 麓山浄水場 (加美町)	大崎広域水道 中峰浄水場 (大和町)	食品衛生法に 基づく乳児の飲 用に関する暫定 的な指標値
平成23年3月25日	10	5	4	100
平成23年3月30日	2	不検出	2	
平成23年4月6日	1.7	不検出	1	300
平成23年4月13日	2.9	不検出	不検出	
平成23年4月20日	不検出	不検出	不検出	
平成23年4月27日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月2日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月11日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月18日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月25日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月1日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月8日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月14日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月21日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月28日	不検出	不検出	不検出	

## 放射性ヨウ素の測定結果の推移

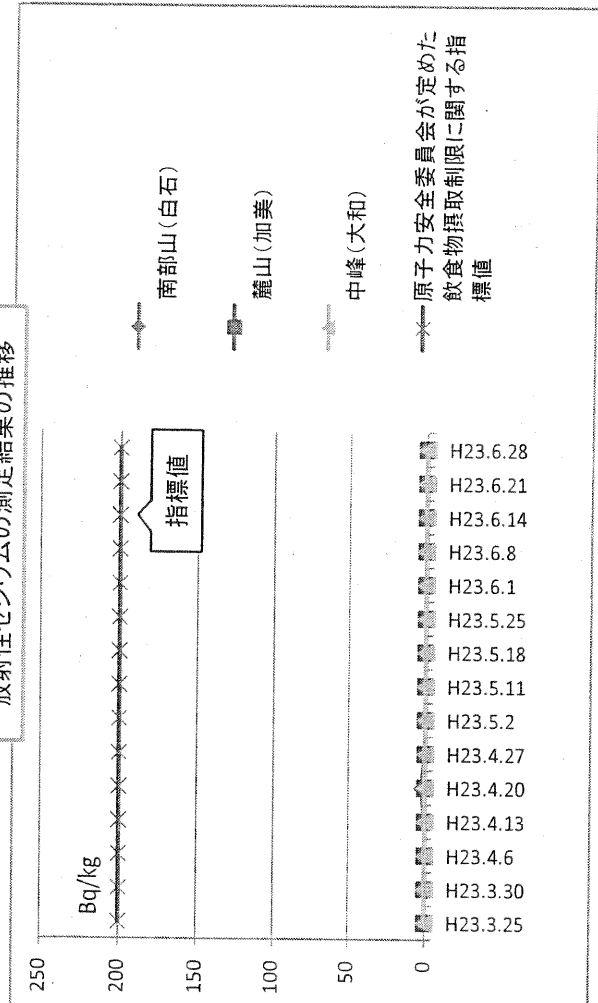


## ○放射性セシウム

単位: Bq/kg

採取日	水道水			
	仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場 (白石市)	大崎広域水道 麓山浄水場 (加美町)	大崎広域水道 中峰浄水場 (大和町)	食品衛生法に 基づく乳児の飲 用に関する暫定 的な指標値
平成23年3月25日	不検出	不検出	不検出	200
平成23年3月30日	不検出	不検出	不検出	
平成23年4月6日	不検出	不検出	不検出	300
平成23年4月13日	不検出	不検出	不検出	
平成23年4月20日	2.1	不検出	不検出	
平成23年4月27日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月2日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月11日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月18日	不検出	不検出	不検出	
平成23年5月25日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月1日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月8日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月14日	不検出	不検出	不検出	
平成23年6月21日	不検出	不検出	0.4	
平成23年6月28日	不検出	不検出	不検出	

## 放射性セシウムの測定結果の推移



東京電力(株)福島第一原子力発電所事故  
に伴う放射性物質の影響に係る  
当面の測定方針

平成23年6月

宮城県

## 目 次

I	本方針の適用期間	2
II	現状	2
1	東京電力(株)福島第一原子力発電所事故の状況	2
2	県の放射線・放射能測定体制	2
3	宮城県の空間ガンマ線線量率及び環境試料中の放射性物質濃度	2
4	県民の不安及び風評被害の状況	4
III	今後の方向性	5
IV	当面の測定方針	6
1	放射線量の測定	7
2	放射性物質濃度の測定	9
V	情報公開	13
1	ホームページ及び各種媒体による情報提供	13
2	不安解消に向けたきめ細かな対応	13
VI	測定体制の整備	14
1	機器の整備	14
2	県庁内及び市町村との連絡調整	14

## I 本方針の適用期間

平成23年7月～平成24年3月

## II 現状

### 1 東京電力(株)福島第一原子力発電所事故の状況

- ・ 東京電力(株)福島第一原子力発電所1～3号機は東日本大震災の地震及び大津波に伴う電源喪失により炉心溶融の可能性。
- ・ 1号機, 3号機は原子炉建屋が水素爆発, 2号機では圧力抑制室が損傷。
- ・ 爆発などに伴い, 空気中への放射性物質の飛散及び海への放射性物質汚染水の放水。
- ・ 福島県双葉町, 浪江町, 飯館村, 南相馬市, 葛尾村において高濃度の放射性物質汚染が判明。東京電力(株)福島第一原子力発電所から30kmの範囲において, 避難, 屋内退避, 計画的避難などの指示などが出されている。また, 東京電力(株)福島第一原子力発電所周辺海水において高濃度の放射性物質が検出された。
- ・ 東京電力及び政府は, 「工程表」を発表, 7月中旬までに「放射線量が着実に減少傾向」となる「ステップ1」の達成を目指しており, 順調とは言えないまでも, 原子炉の循環冷却システムが稼働しつつあるほか, 原子炉建屋カバリングなどの検討が進められている。(6月19日現在)

### 2 県の放射線・放射能測定体制

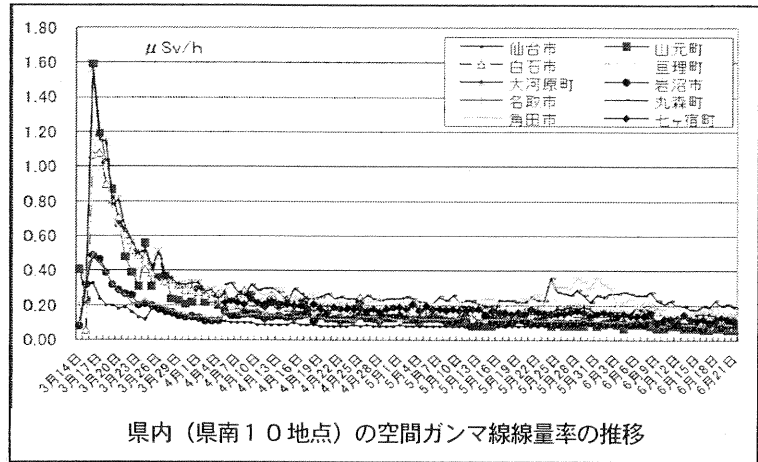
- ・ 宮城県には, 女川町及び石巻市内に東北電力株式会社の設置する原子力発電所が所在している。当該発電所からの放射線・放射能を監視するため, 県では, 発電所の運転前から放射線・放射能の監視機器や設備を備えた原子力センターを女川町内に設置し, これまで監視測定を実施してきた。しかし, この度の大津波により, そのほとんどが流失し, 宮城県の放射線・放射能の測定能力の多くを失った。
- ・ 女川原子力発電所は, 今回の地震後, 速やかに冷温停止状態となり, 当面のところ放射性物質を環境中に放出することは考えにくい, 現状として3局のモニタリングステーションで監視をしている状況にある。
- ・ 現在, 東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の影響については, 県独自の測定ができず, 東北電力株式会社や東北大学の協力により対応している状況となっている。

### 3 宮城県内の空間ガンマ線線量率及び環境試料中の放射性物質濃度

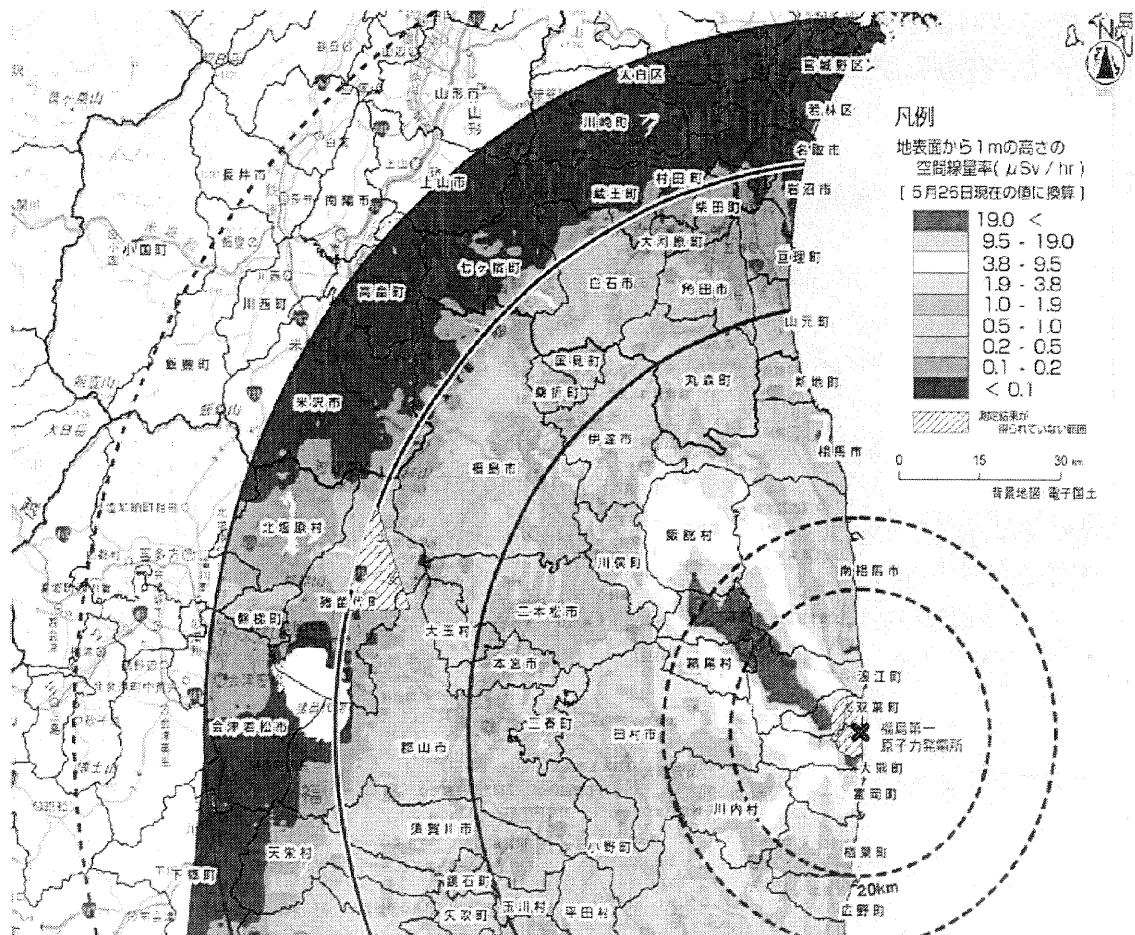
- ・ 県では, 東日本大震災発災後の3月14日から, 東北電力株式会社の協力を得て, 仙台市内及び県南の10地点について, 空間ガンマ線線量率の測定を実施している。
- ・ その結果, 3月16日をピーク(1.59 $\mu$ Sv/h・山元町)に, 急激に減少し, 現在は, 測定開始時のレベルで一定している。
- ・ また, 3月25日から, 東北大学の協力を得て, 水道水, 野菜, 原乳, きのこと, 水産物な

ど、人の飲食物となる環境試料を採取して放射性物質濃度を定期的に測定してきたが、現在のところ、食品衛生法に基づき定められた暫定規制値を超過したものはない。

- ・ その他、国の指導などを受けて、牧草、水田土壌、海水などの環境試料の測定を実施してきた。海水については、ほとんど影響は認められなかったものの、水田土壌や牧草の測定結果からは、放射性物質の影響は県内全域に及んでいることが確認された。



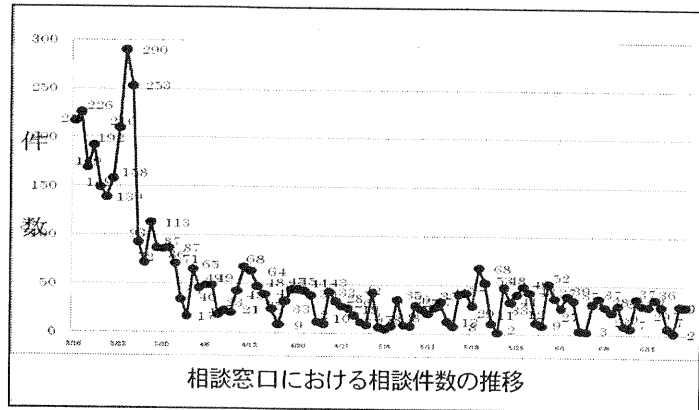
- ・ さらに、文部科学省が米国エネルギー省とともに実施した東京電力(株)福島第一原子力発電所から100km圏内の航空機モニタリングによると、5月26日現在、地上1mにおける空間線量率は下図のとおり本県南部にも影響が及んでいる結果となっている。



4 県民の不安及び風評被害の状況



- 県では、発災後の3月16日以降、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故に関する相談窓口を開設し、県民からの相談を受付けており、当該相談窓口における相談件数は、6月19日現在で4,913件にのぼる。
- 県内において顕著な風評被害は認められていないが、農産物や子どもに対する影響についての不安を訴える相談が寄せられている。



### III 今後の方向性

この度の東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による放射能の影響については、事業主体である東京電力株式会社及び原子力政策を推進する国に責任があることから、本来、東京電力株式会社又は国が中心となって測定を実施するべきである。

しかし、県民の安全・安心を守る観点から県として適切に対応する必要があるため、当面、以下の観点を踏まえ、現在の人的・物的資源を可能な限り活用して、県民の不安の解消に向け、きめ細かな放射線・放射能の測定及び迅速な情報提供並びに県民への相談対応を適切に行っていく。

#### 1 測定対象の考え方

現在、県内で観測されている放射線量は、3月12日から15日前後にかけて地上に落下した放射性物質に起因しており、この放射性物質による影響は長期にわたるものと考えられることから、当面、この影響を調査していく必要がある。

#### 2 測定エリア

県内全域を調査対象とする。なお、東京電力(株)福島第一原子力発電所からの拡散した放射性物質の影響については、県南地域が比較的高い値を示していることから、特に同地域の測定に配慮する必要がある。

#### 3 測定の項目・頻度

放射性物質の影響は多岐にわたることから、県民の不安解消に応えるため、可能な限り測定する対象品目を広げ、かつ回数を増やして実施していく。

#### 4 新たな動きへの対応

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故をめぐる新たな動きが生じた場合に備え、柔軟な対応ができる体制をとる必要がある。

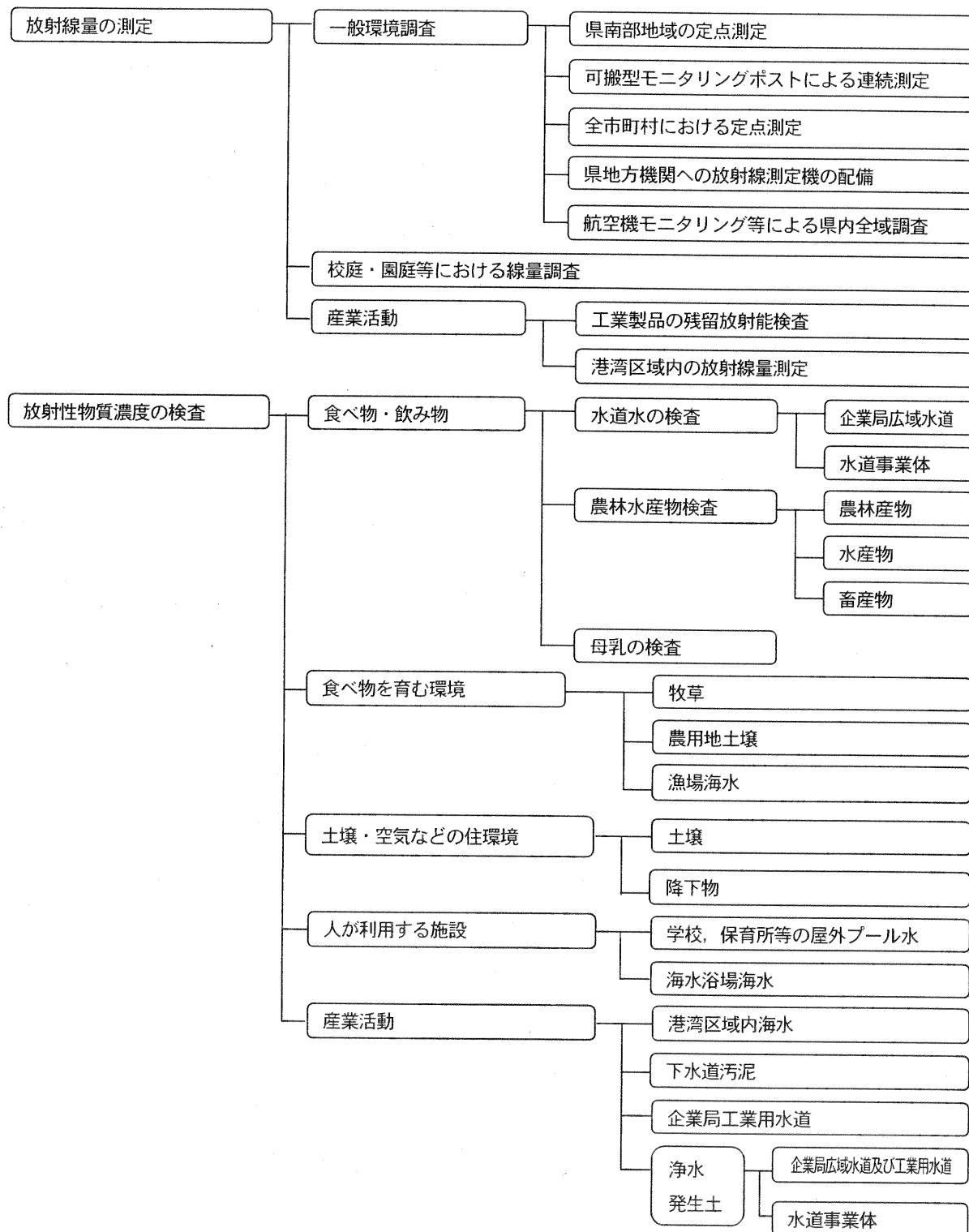
#### 5 情報公開

県民の不安解消や風評被害の防止のため、迅速で分かりやすい情報提供や公開が必要である。

#### IV 当面の測定方針

県民の安全・安心を守る観点から、以下の体系に基づき測定を実施していく。

##### <測定方針の体系図>



## 1 放射線量の測定

### (方針)

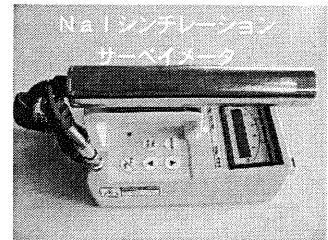
空間放射線量は、県南部において東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の後では高くなっていることから、これまで県南部の測定を重点的に行ってきたところであるが、全県的に不安が広がりつつある。今後は、引き続き県南部を意識しながらも、市町村と連携して全県的に測定するほか、特に不安の声がある学校、幼稚園、保育所等での測定を実施する。

### (1) 一般環境調査

#### イ 県南部地域の定点測定

福島県に近接する県南部地域について、空間ガンマ線線量率とその経時的变化を把握するため、定点調査を行う。なお、この測定は8月末までとし、それ以降は全市町村における簡易型放射線測定機による定点測定に移行する。

- |         |  |
|---------|--|
| ①測定実施機関 | 宮城県(東北電力株式会社の協力)   |
| ②測定地点   | 県内10地点(仙台市,白石市,名取市,角田市,岩沼市,七ヶ宿町,大河原町,丸森町,亘理町,山元町,アスファルト地上1m) |
| ③測定頻度   | 毎日各1回,10分間   |
| ④測定方法   | 可搬型放射線測定機(NaIシンチレーション式サーベイメータ)                               |
| ⑤結果の公表  | 結果を記者発表し,県ホームページ上に掲載   |



#### ロ 可搬型モニタリングポストによる連続測定

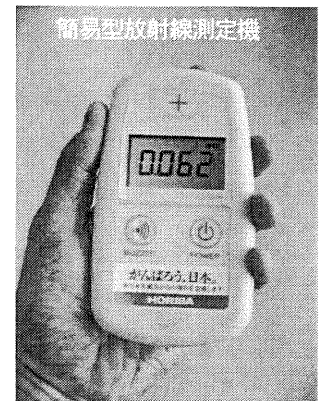
空間ガンマ線線量率の上昇など推移変化をより迅速に把握するため、県行政庁舎屋上に設置したモニタリングポストで24時間連続測定を行う。なお、年度内を目途に県南2箇所において連続測定ができる機器を整備する。

- |         |   |
|---------|---|
| ①測定実施機関 | 宮城県(東北電力の測定機器を借用)<br>※ 今後,県として測定機器を購入して実施する。                                |
| ②測定地点   | 1地点(県庁行政庁舎屋上)   |
| ③測定頻度   | 24時間連続測定  |
| ④測定方法   | 可搬型モニタリングポスト(NaIシンチレータ)   |
| ⑤結果の公表  | 文部科学省に対する報告を通じて同省ホームページで公表する他,毎日,24時間分の測定結果の平均値,最大値,最小値を記者発表し,県ホームページに掲載する。 |



#### ハ 全市町村での定点測定(7月11日以降)

地域の実情に応じたきめ細かい測定を実施するため、宮城県全市町村に簡易型放射線測定機を貸与し、市町村において測定を実施する。(県南部13市町は5月2日に配布済み。それ以外は、



6月中に市区町村ごとに各1台を配布。)なお、7月11日から、当該測定機を使用して市町村ごとに役場庁舎など定点で測定した結果をとりまとめ、県のホームページで公表する。

## 二 県地方機関への放射線測定機の配備

各保健福祉事務所に年度内を目途に精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータなどを配備し、正確なデータを県民や市町村に提供し不安を解消する。なお、配備に当たっては県南地域など地域的なバランスを考慮する。

## ホ 航空機モニタリング及び走行サーベイによる県内全域調査

放射性物質の分布の状況の把握、各地域における線量評価や放射性物質の蓄積状況の評価に活用するため、県内全域において、文部科学省が宮城県と協同で、航空機モニタリング及び走行サーベイを実施し、放射線量等マップを作成する。

- |         |   |
|---------|---|
| ①測定実施機関 | (独)日本原子力研究開発機構、(財)原子力安全技術センター             |
| ②測定地点   | 県内全域                                      |
| ③測定方法   | 県及び国の車両による走行サーベイ並びに県の防災ヘリコプターによる航空機モニタリング |
| ④結果の公表  | 文部科学省及び宮城県から記者発表し、県ホームページ上に掲載             |

## (2) 校庭・園庭等における線量調査

県から全市町村に貸与する簡易型放射線測定機などにより、市町村内の学校、幼稚園、保育所等の校庭、園庭等の放射線量について、市町村に県が依頼して7月中に測定を実施する。なお、その結果については県ホームページで公表する。

測定時の地上高さは、中学校以上は1m、小学校又は幼稚園・保育所等は0.5mとする。

## (3) 産業活動

### イ 工業製品の残留放射能検査

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響により、宮城県内企業が自社の製品に関する残留放射能を測定することを取引先から求められている事例が増えているため、宮城県産業技術総合センターで県内の工業製品の残留放射能を測定する技術支援を実施する。

- |         |                              |
|---------|------------------------------|
| ①測定実施機関 | 宮城県                          |
| ②測定場所   | 産業技術総合センターへの持ち込みによる          |
| ③測定頻度   | 県内企業から測定依頼があった都度             |
| ④測定方法   | NaIシンチレーションサーベイメータ、GMサーベイメータ |
| ⑤測定対象   | 宮城県内の企業が生産する工業製品             |

### ロ 港湾区域内の放射線量の測定

東京電力(株)福島第一原子力発電所から大気への放射性物質の放出を受け、外国から県内の港湾への船舶の寄港についての懸念が寄せられていることから、県内の港湾における空間ガンマ線量率を測定する。

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ①測定実施機関 | 港湾管理者                    |
| ②測定地点   | 3地点(仙台塩釜港仙台港区、同塩釜港区、石巻港) |

- ③測定頻度 週2回
- ④測定方法 Cs Iシンチレーション式簡易放射線測定機
- ⑤結果の公表 県ホームページ上に掲載

## 2 放射性物質濃度の検査

(方針)

放射性物質の影響は生活にかかるものから産業活動に関するものまで様々なものに及んでいることから、人が直接飲食する物、それを育てる環境、土壌、空気などの住環境及び人が利用する施設などについて検査を実施していく。

### (1) 食べ物・飲み物

#### イ 水道水の検査

##### (i) 企業局広域水道の水道水

水道水の安全性を確認するため、県企業局浄水場の水道水について、当面、放射性物質濃度を測定する。

- ①測定実施機関 東北大学（協力）
- ②測定地点 3浄水場（仙南・仙塩広域水道南部山，大崎広域水道麓山，大崎広域水道中峰）
- ③測定頻度 週1回
- ④測定方法 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析（放射性ヨウ素，放射性セシウム。以下同じ。）
- ⑤結果の公表 結果を記者発表し，県ホームページ上に掲載

##### (ii) 水道事業体の水道水

水道水の安全性を確認するため水道事業体が行った水道水中の放射性物質濃度の測定結果について、定期的にホームページに公表する。

- ①測定実施機関 東北大学（協力）他検査機関
- ②測定地点 県内全市町村の水道事業体の浄水場等
- ③測定頻度 週1回程度
- ④結果の公表 県ホームページ上に掲載

#### ロ 農林水産物の検査

県内で採取される農林水産物の安全性を確認するため、農林水産物中の放射性物質濃度を測定する。

- ①測定実施機関 東北大学（協力）
- ②検体数
 

農林産物（ハウレンソウ，たけのこ等） 水産物（ゴマサバ，マコガレイ，アユ等） 畜産物（原乳等）	}	合計15検体
---	---	--------
- ③測定頻度 週1回
- ④測定方法 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析
- ⑤結果の公表 結果を記者発表し，県ホームページ上に掲載

※ 麦，大豆，米については農林水産省の検討を踏まえ，農林水産省の指定機関にて測定予定。

## ハ 母乳の検査（厚生労働省による）

母乳に関する厚生労働省の放射性物質の検査結果を情報提供する。

## (2) 食べ物を育む環境

### イ 牧草

食品衛生法上の暫定指標値を超えない原乳や牛肉の生産を行い，畜産農家に対して，適正な飼養管理に向けた指導を行うため，牧草中の放射性物質濃度を測定する。

- |         |                                |
|---------|--------------------------------|
| ①測定実施機関 | 東北大学（協力）                       |
| ②測定地点   | 10地点（地点数は前回までの測定結果等を考慮し適宜調整する） |
| ③測定頻度   | 週1回                            |
| ④測定方法   | ゲルマニウム半導体検出器による核種分析            |
| ⑤結果の公表  | 結果を記者発表し，県ホームページ上に掲載           |

### ロ 農用地土壌（農林水産省の協力による）

農用地土壌については，水田土壌をこれまで4月1日に一度実施しているが，今後も，農林水産省の検討を踏まえ，農林水産省の指定機関にて測定予定。

### ハ 漁場海水（文部科学省等関係機関による）

海水中の放射性物質調査については，これまで県において2回実施しているが，財団法人海洋生物環境研究所，独立行政法人海洋研究開発機構，水産庁及び東京電力などが5月中旬から7月にかけて本県沖合海面も含め広域的に検査を実施する。

## (3) 土壌・空気などの住環境

### イ 土壌調査

文部科学省が，放射性物質の分布の状況の把握，各地域における線量評価や放射性物質の蓄積状況の評価に活用するため，東京電力(株)福島第一原子力発電所から100kmの範囲内について，土壌調査を実施し，放射線量等マップを作成することとしており，県はこれに協力する。

なお，今後，更なる調査の実施について文部科学省に要望していく。

- |         |  |
|---------|--|
| ①測定実施機関 | 文部科学省の協力機関（大学等）  |
| ②測定地点   | 東京電力(株)福島第一原子力発電所を中心に80kmの圏内は2km×2kmメッシュ，80km～100kmの範囲は10km×10kmメッシュを設定し，メッシュごとに1ポイント（2kmメッシュ289点，10kmメッシュ13点） |
| ③結果の公表  | 文部科学省から公表  |

#### ロ 降下物の測定

降下物については、年度内に予定している県の放射能測定体制が整った段階で測定を行う。それまでの間は、東北電力の協力により実施する。

### (4) 人が利用する施設

#### イ 学校、保育所等の屋外プール水の検査

県民の不安解消のため、プール水について、放射性物質のサンプル検査を行う。

- |         |                           |
|---------|---------------------------|
| ①測定実施機関 | 東北大学（協力）                  |
| ②測定地点   | 市町村立学校、県立学校（特別支援学校を含む）49校 |
| ③測定頻度   | 月1回 3ヶ月間（6～8月）            |
| ④測定方法   | ゲルマニウム半導体検出器による核種分析       |
| ⑤結果の公表  | 結果を記者発表し、県ホームページ上に掲載      |

#### ロ 海水浴場の海水調査

海水浴場については、現在のところ開設予定が明らかでないが、今後、開設計画を受けて市町村と連携して測定を実施していく。

### (5) 産業活動

#### イ 港湾区域内海水

東京電力(株)福島第一原子力発電所から海への放射性物質の流出を受け、外国から県内の港湾への船舶の寄港についての懸念が寄せられていることから、県内の港湾における海水中の放射性物質濃度を測定する。

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ①測定実施機関 | 東北大学（協力）                 |
| ②測定地点   | 3地点（仙台塩釜港仙台港区、同塩釜港区、石巻港） |
| ③測定頻度   | 2週間に1回                   |
| ④測定方法   | ゲルマニウム半導体検出器による核種分析      |
| ⑤結果の公表  | 県ホームページ上に掲載              |

#### ロ 下水道汚泥

福島県の下水汚泥から高濃度の放射能が検出され、下水汚泥処分の委託先であるセメント工場から放射能測定義務付けの通知が出されたため、下水汚泥の放射性物質濃度を測定する。

- |         |                      |
|---------|----------------------|
| ①測定実施機関 | 東北大学（協力）             |
| ②測定地点   | 5箇所（最大7検体）           |
| ③測定頻度   | 月1回程度                |
| ④測定方法   | ゲルマニウム半導体検出器による核種分析  |
| ⑤結果の公表  | 結果を記者発表し、県ホームページ上に掲載 |

#### ハ 企業局工業用水道

工業用水の安全性を確認するため、県企業局の浄水場及び取水場より採水し、工業用水中の放射性物質濃度を測定する。



- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| ①測定実施機関 | 東北大学（協力）                   |
| ②測定地点   | 3箇所（大崎広域水道麓山，大槻浄水場，熊野堂取水場） |
| ③測定頻度   | 週1回                        |
| ④測定方法   | ゲルマニウム半導体検出器による核種分析        |
| ⑤結果の公表  | 結果を記者発表し，県ホームページ上に掲載       |

## 二 浄水発生土

### (i) 企業局広域水道及び工業用水道

浄水発生土の安全性を確認するため，浄水場から発生する脱水ケーキ等の放射性物質濃度を測定する。

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| ①測定実施機関 | 東北大学（協力）            |
| ②測定対象   | 5検体（広域水道3，工業用水道2）   |
| ③測定頻度   | 2週に1回               |
| ④測定方法   | ゲルマニウム半導体検出器による核種分析 |
| ⑤結果の公表  | 結果を記者発表し，ホームページ上に掲載 |

### (ii) 水道事業体

県内の水道事業体の浄水場発生土を適切に取り扱うため，放射性物質濃度を測定する。

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ①測定実施機関 | 東北大学（協力）他検査機関            |
| ②測定対象   | 県内全市町村の水道事業体の浄水場から発生する土等 |
| ③測定頻度   | 月1回程度                    |
| ④測定方法   | ゲルマニウム半導体検出器による核種分析      |
| ④結果の公表  | ホームページ上に掲載               |

## V 情報公開

### 1 ホームページ及び各種媒体による情報提供

#### (1) (仮称)「放射能情報サイトみやぎ」の開設

東京電力(株)福島第一原子力発電所の影響による放射線・放射能についての情報を一元化した宮城県の放射線・放射能に関するポータルサイト「(仮称)放射能情報サイトみやぎ」を開設し、より分かりやすい県民への情報提供を行う。

#### (2) 報道機関への迅速な情報提供

測定結果については、これまでどおり、報道機関に情報提供を行い、県民への迅速な周知を図る。

### 2 不安解消に向けたきめ細かな対応

#### (1) 電話相談窓口での対応

引き続き放射線・放射能に関する総合的な電話相談窓口を設置して対応していく。

＜宮城県 放射線・放射能の電話相談＞

- ・電話番号 022-211-3323
- ・対応時間 午前9時から午後5時まで(平日のみ)

#### (2) 放射線・放射能セミナーの開催

一般県民向けの放射線・放射能に関するセミナーを開催し、県民の不安解消を図る。

- 時期 平成23年11月頃
- 場所 未定
- 内容 県による現状説明及び専門家による講演ほか

#### (3) 勉強会への講師派遣事業

市町村や団体からの要請に基づき、放射線・放射能に関する講師を派遣する。

- 時期 平成23年8月頃から
- 講師 財団法人電源地域振興センター事業、東北放射線科学センター事業等を活用
- その他 プロジェクター等の資機材を貸与

#### ＜参考＞ 学校保健研修会の開催

学校現場の教職員等が放射能・放射線に関して、正しい知識を身につけ、学校における放射線等の対応について認識を共有するため研修会を開催した。

- 時期 平成23年6月28日(火)
- 場所 宮城大学
- 対象 教職員、教育事務所、市町村教育委員会担当者等
- 講師等 独立行政法人放射線医学総合研究所放射線防護研究センター発達被ばく影響研究プログラムリーダーほか

## VI 測定体制の整備

### 1 機器の整備

今後、下記のとおり計画的に測定機器を整備しながら、本県の東京電力(株)福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の影響に係る測定体制を構築していく。なお、当面の女川原子力発電所の監視のための仮設分析拠点は平成24年3月末までに整備する。

名 称	個 数	備 考
ゲルマニウム半導体検出器	1	放射能の測定(女川原子力発電所の監視のための仮設分析拠点配備)
ゲルマニウム半導体検出器	1	農林水産物等の放射能測定
可搬型モニタリングポスト	2	県南2地点での放射線の連続測定
NaIシンチレーションサーベイメータ	9	各地域事務所への配備
NaIシンチレーションサーベイメータ	3	県庁関係課貸出用
ハンディ型サーベイメータ	41	市町村への配備
ハンディ型サーベイメータ	20	各地域事務所への配備等

### 2 県庁内及び市町村との連絡調整

放射性物質の影響に関しては、さまざまな機関が関連することから、必要に応じて、県庁内関係各課の連携及び市町村との連携を図るための会議を開催するなどの取組を行う。

## VII 国への要望

本来行うべき国が、放射線・放射能の測定を実施することに向けて、国に対して以下の要望を行っている。

- 平成23年5月20日に、国が直接、宮城県における放射線等の測定を実施するか、放射線測定機器購入経費など当該対応に必要な予算を関係省庁が連携しながら至急確保することについて要望した。
- 平成23年6月24日に、児童生徒等が受ける線量について年間1ミリシーベルトを目指すための具体的な対策を提示するよう要望。
- 今後も引き続き要望を行う。





平成23年7月6日  
保健福祉部子育て支援課

東日本大震災による震災孤児等支援のための寄附口座  
「東日本大震災みやぎこども育英募金」の開設について

### 1 目的

東日本大震災で、宮城県では、多くの子どもたちが被災し、また、親を失った子どもたち等も多数確認されております。

県といたしましては、このような震災により親を失った子どもたち等が、将来に希望をもって成長していけるように「東日本大震災みやぎこども育英募金」を開設し、企業・団体・個人等、全国の皆様からの御寄附を募り、こうした子どもたち等への支援につなげてまいりたいと考えております。

### 2 寄附の手続き

(1) 「寄附申出書」に必要事項を御記入の上、県庁（子育て支援課）あてに FAX、郵送又は電子メールでの送付をお願いします。併せて、金融機関において、下記口座に振込をお願いします。

(2) 寄附の振込を確認後、受領書を発行し、お送りいたします。

※ 寄附いただきました金額については、所得税法第78条第2項第1号の規定に基づく寄附金控除（2千円を超える分について）、地方税法第37条の2第1項第1号及び第314条の7第1項第1号の規定に基づく寄附金控除（2千円を超える分について）、法人税法第37条第3項第1号の規定に基づく損金として扱われます。

受取人口座名義	振込先銀行名	口座番号
東日本大震災みやぎこども育英募金 宮城県知事 村井 嘉浩	七十七銀行県庁支店	普通預金 5518181

### 3 寄付金の使途について

皆様から寄せられた寄附金については、東日本大震災により親を失った子どもたち等が、安定した生活を送り、子どもたちの希望する進路選択を実現できるよう、支援するための資金等に活用する予定です。

また、寄附の状況に応じて、子どもたちへの支援のために活用できる対象範囲や、支援の内容等について、さらに検討していく予定です。

## 寄 附 申 出 書

寄附金額 一 金 \_\_\_\_\_ 円 也

上記金額を，東日本大震災に伴う震災孤児・遺児支援等のための寄付金として  
申し出ます。

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

郵便番号 〒 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

(フリガナ)

氏名又は企業名 \_\_\_\_\_

印

[企業の場合]

代表者役職名 \_\_\_\_\_

(フリガナ)

氏 名 \_\_\_\_\_

印

(連絡先) 電 話 : \_\_\_\_\_

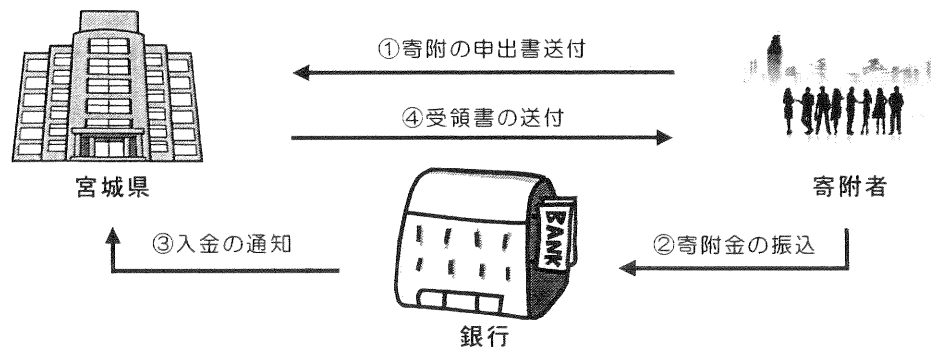
F A X : \_\_\_\_\_

MA I L : \_\_\_\_\_

(企業の場合，担当部署 担当者名) \_\_\_\_\_

振込予定日	平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
受領書の交付を希望	する ・ しない (いずれかに○をご記入下さい)
寄附者名の公表	可 ・ 不可 (いずれかに○をご記入下さい)

《寄附の手続きは？》



宮城県 保健福祉部 子育て支援課  
 〒985-8570 宮城県仙台市青葉区本町 3-8-1  
 T E L : 022-211-2528  
 F A X : 022-211-2591  
 e-mail : kosodate@pref.miyagi.jp

## 保健福祉部対応状況等について

※下線部が前回からの変更箇所

### 1 福祉施設の被災状況等

#### ① 福祉（入所）施設の人的被害状況

種 別	入所者		職 員（里親含む）		備 考
	死 者	行方不明	死 者	行方不明	
高齢者福祉施設	288	24	50	37	
障害者福祉施設	0	0	0	0	
児童母子福祉施設	56	15	6	2	
合 計	344	39	56	39	

#### ② 福祉施設等の被害額

種 別	被害額（千円）	備 考
県 有 施 設	205,250	継続調査中
県立社会福祉施設	242,010	継続調査中
民間等社会福祉施設	16,789,214	継続調査中
医 療 機 関 等	17,625,588	継続調査中
地方独立行政法人 宮城県立病院機構	409,000	継続調査中
合 計	35,271,062	継続調査中

#### ③ 被災者受入調整

- ・高齢者福祉施設：15か所及び在宅被災者5市2町 31名 計335名＝県内182名 県外153名  
厚労省 全都道府県受入れ可能施設調査 ＝確定9,640施設35,557人  
(県内の高齢者施設に対して、最低限定員1割超の受け入れを要請(3/29))
- ・障害者福祉施設：厚労省 全都道府県受入れ可能施設調査 ＝暫定2,798施設8,756人
- ・児童母子福祉施設：厚労省 全都道府県受入れ可能施設調査 ＝暫定2,393施設7,148人
- ・精神科病院：3病院 計300名（県内38医療機関等に223名、自宅退院28名、  
県外10医療機関に49名）

#### ④ 震災孤児の状況

- ・震災孤児数 112人（親戚等による保護110人、児童福祉施設入所2人）
- ・震災孤児等支援のための寄附口座「東日本大震災みやぎこども育英募金」を開設(7/6～)

#### ⑤ 支援活動の状況

##### ■介護支援関係

- ・厚労省 全都道府県の被災地への介護職員等派遣に関する調査 4,930人(4/7現在)
- ・県介護福祉士会が石巻・女川の避難所で介護支援活動(3/19～)
- ・宮城大学(4名)が石巻の避難所で介護支援活動(3/19)
- ・NPO全国コミュニティライフサポートセンター(16人)が石巻市内と女川町内の避難所で介護支援、介護物資等搬送支援(3/22～)
- ・県ケアマネージャー協会に、居宅・避難所の要介護者への対応に係る協力を要請(各保健福祉事務所に協会各支部の連絡先を情報提供)(3/22)
- ・厚生労働省に、避難所における介護職員の派遣を要請(3/23)
- ・避難所における介護等の提供調整事務局設置(3/25～構成：県、ケアマネージャー協会、県介護福祉士会)
- ・他県からの介護職員(秋田県、徳島県、東京都、石川県等)が避難所で介護支援活動
- ・日本介護福祉士会、日本介護支援専門員協会が被災地での介護支援活動(3/26～)
- ・県社会福祉士会が石巻市牡鹿総合支所にて相談業務をサポート(4/18～)
- ・仮設住宅サポートセンターの設置(岩沼市)(7/1～)

##### ■要保護児童支援

- ・厚労省 児童福祉関係職員派遣可能数調査 保育士・児童福祉司等 866人(児童相談所等派遣)
- ・厚労省 介護職員等派遣可能数調査 保育士・児童指導員等 1,144人(社会福祉施設等派遣)
- ・厚労省に対し、要保護児童対応のための児童福祉司、児童心理司派遣を要請し、中央・東部児童相談

所及び同気仙沼支所管内で活動中(4/5～)。1市1チーム(7/4～7/8)。継続派遣について、厚生労働省に要請中

#### ■障害者支援関係

- ・障害福祉施設関係施設の介護支援活動 全国知的障害者福祉協会が7施設で介護支援
- ・手話通訳の派遣 北海道等14機関から石巻市、東松島市等沿岸5市町で支援
- ・各障害者団体が現地災害対策本部を設置し、障害者福祉施設や障害者に対して支援活動
- ・海上自衛隊臨床心理士の派遣を受け、精神保健福祉センターにおいて活動(4/25～6/30)
- ・日本相談支援専門員協会による相談支援専門員派遣の受入(5/9～)
- ・本田技研工業(株)より相談支援事業所等に対する車両7台の無償貸与(6ヶ月間:10月末まで)
- ・障害児者等関係団体災害対策連絡協議会宮城県対策本部が相談窓口を開設(4/27～)

## 2 災害時医療の状況等

### ① 県内の医療機関の受診対応状況

■宮城県HP <http://www.pref.miyagi.jp/iryuu/H23jishin/iryookikan.htm> 【随時更新中】

### ② 災害医療活動

■県災害医療コーディネーターと連携し、D-MAT(災害派遣医療チーム)120チームが急性期対応(3/11～)

- ・国立仙台医療センター(基幹災害拠点病院)を中心に、災害拠点病院等と連携して急性期の患者受け入れ、搬送に対応
- ・霞の目に拠点(SCU)を置き、気仙沼、石巻等からの患者搬送など広範な活動を展開

■災害医療対策本部設置(3/15～)

- ・救護活動の的確かつ迅速な活動への連携強化を図るため、宮城県災害医療コーディネーター、県医師会、日赤、自衛隊・県関係課室・仙台市を構成メンバーとする会議を開催

■避難所等の保健福祉活動に係る意見交換

- ・各保健所長からの状況報告、部内各課の対策状況の報告を基に災害医療コーディネーター、災害保健医療アドバイザー等の指導の下、今後の方針等を協議(3/30)

■透析患者の搬送(3/22～23)

- ・搬送コーディネーターを通じ、気仙沼市78人、多賀城市、仙台近辺数名を千歳・恵庭の透析施設に防衛省輸送機により搬送

■災害対策基本法に基づく医師等応援派遣要請(3/17～)

- ・医療救護班12チームが石巻市、気仙沼市等で避難住民の診療・健康相談等に従事

■災害対策基本法に基づく保健師派遣要請(3/14～)

- ・22都道府県5市町35チームが石巻市、気仙沼市、山元町、女川町、南三陸町等の避難所等で活動。継続派遣について、厚生労働省に要請(4/12、5/31)

■災害対策基本法に基づく心のケアチーム派遣要請(3/17～)

- ・19都道府県1市12医療機関(国立3、大学8、民間1)32チームが南三陸町、岩沼支所管内、石巻市、気仙沼市等で活動(予定含む)

■日本看護協会等からの看護師派遣(3/22～7/1)

- ・日本看護協会等からの避難所への看護師派遣は終了。

■歯科保健医療対策(災害時の歯科応急処置)(3/21～)

- ・宮城県歯科医師会「災害時の歯科医療救護に関する協定書」に基づき、応急処置を行う歯科医療救護班を派遣。派遣先:石巻市、亶理町、南三陸町、山元町等 計延べ1,181人
- ・厚生労働省を通じて歯科医師及び歯科衛生士191人(4/11～)、移動歯科診療車4台(4/3～)が派遣され、石巻市、南三陸町、山元町、気仙沼市等で、避難住民の歯科応急処置等に従事
- ・メーカーから歯ブラシ6,000本、歯磨き粉1,800本を支援物資として確保。山元町、亶理町、岩沼市、名取市に配送
- ・全国介護者支援協議会 歯科診療チーム(5～6人体制)及び巡回診療車を派遣。派遣先:南三陸町(5/6～5/20, 1チーム, 1台)

■OT、PT派遣

- ・リハビリテーション支援センター等のリハ職が石巻市の22避難所の状況調査を実施(3/22, 4/11, 12)
- ・県作業療法士会、県理学療法士会が避難所において支援活動を実施(3/24～) 延べ435名が環境調整や運動指導、杖の調整・提供等の活動を展開

■薬剤師(県内・秋田・北海道・東京等 2人/組 25組 3/17～)



・避難所での服薬指導，災害拠点病院，救護所等での調剤，医薬品管理等に従事中

■感染症対策（避難所及び被災地における感染症の発生予防対策及びまん延防止対策）

- ・東北大学の指導の下，インフルエンザ等の感染予防・蔓延防止のため，避難所向けの注意喚起の掲示用資料と指導マニュアルを配布
- ・保健所を通じて，手指消毒薬やマスク等の衛生資材を避難所に配布（3/18～）
- ・押谷東北大学教授他による避難所における巡回調査及び指導（3/23～）

■エコノミークラス症候群予防のための活動

- ・日本血栓止血学会による避難所での巡回活動実施（3/26～）
- ・東北大学病院を通じ，メーカーから弾性ストッキング 1,000 足の支援物資を確保。保健所を通して避難所で配布

③ 医薬品供給等（医薬品が不足する状況にはない）

■医療用医薬品（医師の処方による調剤薬等）

- ・災害拠点病院（救護活動），救護所 →病院及び救護所が卸売業者に発注→医療救護班へ
- ・病院，一般診療所 →医療機関の発注に基づき卸売業者が医療機関あて配送

■一般用医薬品（市販薬・消毒薬・うがい薬・衛生資材等）

- ・宮城県薬剤師会，宮城県医師会が直接手配し，受領したものは各団体において各避難所等へ

④ 栄養支援活動

■栄養補助食品の支援

- ・(財)日本健康・栄養食品協会を通じ，濃厚流動食 22 万食をメーカー各社の支援物資として提供
- ・アレルギー対応乳児用粉ミルク，嚥下補助剤についてメーカー各社から支援物資として提供
- ・給食施設支援として病院・高齢者介護福祉施設に対する無洗米，栄養補助食品を提供
- ・市町村からの要請により，ベビーフード 2 万食についてメーカー各社から支援物資として確保
- ・沿岸部の市町に優先的に配送
- ・総合的なビタミン，ミネラル補給のサプリメントを被災市町に配送
- ・(財)日本健康・栄養食品協会に対し，微量栄養素補給，消化機能の弱った方のためのサプリメントの被災市町への直接配送
- ・ビタミン強化米，妊婦用葉酸強化食品，アイソトニックゼリー等を調整し希望する市町に配布

■避難所等における栄養ケア

- ・「避難所における食事状況・栄養関連ニーズのアセスメント」を沿岸部（気仙沼，石巻，塩釜保健所管内）の全避難所で実施（第 2 回：5/1～20）
- ・241 か所の避難所で第 2 回栄養アセスメントを実施。エネルギー量，たんぱく質量は概ね充足。ビタミン類は改善しつつあるものの，ビタミン C 等については目標量に比べ乖離が見られる
- ・災害対策基本法に基づき，7 県 2 市の管理栄養士が石巻市，気仙沼市，南三陸町，亶理町で避難住民の栄養改善活動に従事。（5 月 31 日までの従事人員：延 3 8 1 人）
- ・社団法人宮城県栄養士会及び社団法人日本栄養士会の管理栄養士が，3 市 2 町で栄養・食生活支援に協力。（5 月 31 日までの協力人員：延 4 5 0 人）

### 3 災害ボランティア活動

■宮城県災害ボランティアセンターを宮城県社会福祉会館内に設置（3/12～），宮城県自治会館に移転（3/29～）

■知事の要請に対応し，内閣府に震災ボランティア連携室設置（3/16） 県・県内関係者と協議（3/17）

■市町村災害ボランティアセンター活動状況（宮城県災害ボランティアセンター調べ）

【7/4 18:00 現在】設置数：8 市 8 町 21 ヶ所 活動ボランティア数：759 人

### 4 応急仮設住宅関係

■県土木部と県保健福祉部にて対応

- ・第 1 弾として仮設住宅 1 万戸の確保を（社）プレハブ建築協会に要請（3/14）
- ・宮城県と（社）プレハブ建築協会により応急仮設住宅建設用地調査（3/17～）
- ・公営住宅，民間賃貸住宅の物件リスト調査提供中
- ・市町村説明会実施 沿岸市町には出向いて説明（3/22～24）
- ・応急仮設住宅の建設戸数を 2 万戸追加し，3 万戸確保することを決定（4/1）
- ・度重なる余震による地割れ発生のため，一部建設中止（2 市町 211 戸）（4/13）
- ・応急仮設住宅の提供事務の一部を市町村に委任（4/19）

- ・15市町（183団地12,877戸）の応急仮設住宅完成，入居開始（4/28から順次）
- ・民間賃貸住宅の紹介に関する3団体合同コールセンターの開設（5/2～）
- ・応急仮設住宅第13次着工予定を公表（3市町866戸）
- ・応急仮設住宅第1次から第13次分15市町（合計313団地 18,666戸）
- ・民間賃貸住宅借り上げによる応急仮設住宅について（入居決定件数 11,936件【7/4現在】）
- ・保健福祉総務課災害救助法対応チームの職員を増員し，応急仮設住宅等業務の機能を強化（5/18）

## 5 その他の被災者救済・援護

- ・宮城県に寄せられた義援金 161,441件 19,135,065,117円（7/1現在）  
宮城県災害義援金配分委員会設置（4/8）。第一回配分委員会4/13開催。中央の「義援金配分割合決定委員会」から示された配分基準に基づき県の一次配分の配分額を決定。市町村説明会開催（4/18）  
第二回配分委員会5/16開催。県災害対策本部受付分の義援金の配分について決定。第三回配分委員会6/24開催。義援金受付団体受付分と宮城県災害対策本部受付分の義援金の2次配分について決定。  
一次配分・二次配分合計額 ①死者・行方不明者 100万円 ②災害障害見舞金対象者 10万円  
③全壊世帯 100万円 ④大規模半壊世帯 75万円 ⑤半壊世帯 50万円 ⑥震災孤児 50万円  
⑦母子・父子世帯 20万円 ⑧高齢者・障害者施設入所者 10万円
- ・生活福祉資金（緊急小口資金）貸付：3/27受付開始 5/10受付終了
- ・国保・後期高齢者医療等の窓口一部負担金及び保険料の減免，支払い猶予について市町村へ通知
- ・国保・後期高齢者医療等窓口一部負担金の免除は，平成24年2月29日までの間（平成23年7月1日以降は被保険者証と免除証明書（女川町と南三陸町を除く）の提示が必要。）
- ・児童扶養手当・母子寡婦資金等の特別措置等
- ・介護保険制度上の柔軟な対応について，市町村及び介護事業者に周知  
（被災者等の利用者負担と保険料の減免等，介護施設等の定員超過，要介護認定等に関する特例）
- ・児童福祉施設における定員超過措置等の柔軟対応について各施設に周知
- ・妊婦健康診査の居住市町村以外での柔軟対応について各市町村に通知
- ・障害者自立支援制度上の柔軟な対応について，市町村及び障害福祉サービス事業所等に周知  
（利用者負担の徴収猶予，支給決定・障害程度区分の認定の有効期間の延長等）
- ・被災に伴う国民健康保険等の被保険者等への支援について3県（岩手県，宮城県，福島県）で厚労省へ要望（3/22）
- ・被災に伴う後期高齢者医療制度への財政支援について，後期高齢者医療広域連合で厚労省へ要望（3/28）
- ・被災に伴う国民健康保険の有効期限が満了する被保険者証の取扱いについて，3県（岩手県，宮城県，福島県）で厚労省へ要望（3/30）

## 6 その他

- ・職員安否 子ども総合センター職員1名死亡（3/18確認）  
気仙沼保健福祉事務所非常勤職員1名死亡（4/16確認）
- ・被災公所 仙台保健福祉事務所→原則として現在の庁舎を使用（一部業務は仙台合同庁舎に移転）  
東部保健福祉事務所・東部児童相談所→石巻専修大学体育館内に移転（4/18～）
- ・公用車の提供 広島県を通してマツダ(株)より車両提供の申し出  
宮城県対がん協会より避難所への医薬品輸送車両の提供及びその運行（3/26～）  
結核予防会宮城県支部より避難所での感染症対策巡回調査用車両の提供（3/23～）
- ・日本赤十字社による被災者支援（4/6）
- ①応急仮設住宅に入居される全世帯に対する生活家電セット（6点：洗濯機，冷蔵庫，テレビ，炊飯器，電子レンジ，電気ポット）の配備
- ②定員を超えて受け入れを行っている介護施設における介護用ベッドの配備
- ③被災市町村，被災社会福祉施設等の車両の配備

## 7 地方独立行政法人宮城県立病院機構

被災地への医師派遣，外来・入院受付，受入調整対応，検視業務支援，東北大学病院への職員派遣等

**東日本大震災**  
**経済商工観光部所管施設等の状況（7月6日 10:00現在）**  
**第83報**

**1 経済商工観光部関係被害額**

・工業関係	5,900億円（推計値 調査中）
・商業関係	1,450億円（推計値 調査中）
・観光施設被害	216億円（推計値 調査中）
・部内所管施設	47億円（調査中）
計	7,613億円

**2 所管施設の状況**

施設名	概況
産業技術総合センター	外壁にクラックあり
高等技術専門校(白石)	設備の配管にズレ，壁・床にひび割れ
〃 (仙台)	体育館の壁面落下，配管から漏水，通路変形
〃 (大崎)	本館基礎のひび割れ，段差，機材の落下
〃 (石巻)	床上浸水被害，実習棟建物のゆがみ
〃 (気仙沼)	ガラス破損，壁の軽微なひび割れ
宮城障害者職業訓練校	窓ガラス，消火栓配管破損，通路天井一部落下
松島公園管理事務所	事務所水没，レストハウスガラス全損，県営駐車場水没
宮城海外研修員会館	外壁亀裂，タイル落下等
夢メッセ	1階部分水没，車両が流れ込むなどの被害
ガレージファクトリー名取	ガラス破損等
商工振興センター	天井のズレ，外壁タイル剥離

**3 新たに講じた支援策等**

- 「中小企業経営安定資金・災害復旧対策資金（東日本大震災災害対策枠）」の創設  
（取扱期間：平成23年4月1日から平成23年9月9日（融資実行分）まで）
- 東日本大震災による内定取消者への県立高等技術専門校の追加募集  
（募集期間：平成23年4月15日から平成23年4月22日まで）
- 東日本大震災の被災者に対する県立高等技術専門校入学金等の免除  
（実施期間：平成23年4月15日から平成24年3月31日まで）
- 「復興へ 頑張ろう！みやぎ」ロゴマークの作成（平成23年4月15日から）
- 県内企業が製造する工業製品の残留放射能測定に係る技術支援の実施  
（支援期間：平成23年4月18日から）
- 雇用創出基金事業を活用した緊急的な雇用の創出
- みやぎの観光復興情報「むすび丸だより」の発行  
（Vol.1：4月26日発行済。Vol.2：5月11日発行。以降，毎週水曜日発行予定。）
- 高等技術専門校の訓練開始（平成23年5月10日から）
- 勤労者地震災害特別融資制度の創設  
（受付期間：平成23年5月20日から平成23年9月30日まで）
- 「みやぎ中小企業復興特別資金」の創設  
（取扱期間：平成23年6月27日から平成24年3月31日（融資実行分）まで）

#### 4 その他の状況

##### ○企業等からの支援

アイリスオーヤマ(株), 朝日ヶ丘運輸(株), EGL tours, 出光興産(株), NECトーキン(株)仙台事業所, NPO災害ボランティア福井, グンゼ(株), ケルヒージャパン(株), 小林製薬(株), JX日鉱日石エネルギー(株), (株)JTB, スクール・エイド・ジャパン, 住友商事東北(株), (社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン, 積水ハウス(株), セントラル自動車(株), ダイハツ工業(株), 宝ホールディングス(株), 東京エレクトロン(株), 東洋ゴム工業(株), トヨタ自動車(株), トヨタ紡織(株), (株)ニッセン, 日東電工(株), GE, フジパングループ本社(株), 三井物産(株), 三菱商事(株), リコー(株), 他

##### ○海外からの支援

イラン, インド, ウズベキスタン, キルギス, タイ, 大韓民国, パキスタン, フィリピン, フランス, マレーシア, ロシア, 吉林省, 在日英国大使館, 香港経済貿易代表部, WFP (国連世界食糧計画), 中華民国工商協進会 他

## 「製造業・小売業」

## 1. 中小企業の災害対策に関する相談件数

相談件数 953件（7月1日現在）

・資金繰り相談に関しては、5月23日から実施されている政府系金融機関の東日本大震災復興特別貸付や東日本大震災復興緊急保証などを紹介。平成23年度一次補正予算に基づく利子補給制度、仮設工場等施設復旧事業などの活用についての相談が寄せられている。

(東北経済産業局)

	3/13~18	3/19~25	3/26~4/1	4/2~8	4/9~15	4/16~22	4/23~29
支援内容の問合せ	4	21	34	36	28	38	20
資金繰り相談	2	12	24	55	38	30	30
経営相談	0	0	0	1	4	2	0
情報収集	0	0	0	5	8	11	0
その他	0	2	13	12	17	13	11
合計	6	35	71	109	95	94	61

	4/30~5/6	5/7~13	5/14~20	5/21~27	5/28~6/3	6/4~6/10	6/11~17
支援内容の問合せ	10	23	33	33	44	28	30
資金繰り相談	20	26	18	14	27	14	14
経営相談	0	0	0	0	0	0	0
情報収集	3	8	2	6	5	7	4
その他	3	4	3	8	7	6	3
合計	36	61	56	61	83	55	51

	6/18~24	6/25~7/1	合計
支援内容の問合せ	30	19	431
資金繰り相談	11	9	344
経営相談	0	0	7
情報収集	4	1	64
その他	3	2	107
合計	48	31	953

## 2. 中小企業施策説明会の開催等

## (1) 【中小企業支援施策説明・相談会】

・被災した地域において、一次補正予算に盛り込まれた中小企業支援施策の説明・相談会を次のとおり開催。

- 6月16日（木）塩釜市（塩釜商工会議所） 参加中小企業者38名 相談24件  
 6月24日（金）仙台市（仙台商工会議所） 参加中小企業者80名 相談13件  
 6月27日（月）気仙沼市（気仙沼市魚市場） 参加中小企業者120名 相談19件  
 （開催予定：7月11日（月）13:00～ 郡山市（郡山ユラックス熱海））

(2) 【復興支援講演会】

中小企業大学校仙台校の主催により、阪神大震災の復興経験についての基調講演及び中小機構の復興支援メニュー紹介を目的とした、復興支援講演会を開催。

7月8日(金) 14:00 石巻市(石巻グランドホテル)

3. 中小企業基盤整備機構の仮設施設の整備状況

(7月5日現在 着工発表案件)

県	整備地区	種別	区画・延床面積	事業開始日※	完成予定
岩手県	宮古市田老向新田	店舗、事務所、工場	23区画 約1500㎡	6/15	
宮城県	塩竈市海岸通り	店舗	20区画 約700㎡	6/9	8月初旬
	女川町横浦	事務所、倉庫	2区画 約100㎡	6/21	
	女川町塚浜	事務所、倉庫	2区画 約100㎡	6/21	
	女川町尾浦	事務所、倉庫	2区画 約100㎡	6/27	
	女川町高白浜	事務所、倉庫	2区画 約100㎡	6/27	
	女川町飯子浜	事務所、倉庫	2区画 約100㎡	6/29	
福島県	いわき市久ノ浜町	店舗、事務所	12区画 約280㎡	6/9	8月初旬
	新地町駒ヶ嶺	事務所、倉庫、工場	7区画 約920㎡	6/15	
	新地町谷地小屋	店舗	4区画 約240㎡	6/15	
	南相馬市信田沢	事務所、工場	29区画 約2370㎡	6/17	
	相馬市塚田	店舗、事務所	10区画 約510㎡	6/23	
	南相馬市鹿島区寺内	事務所	1区画 約110㎡	7/1	
	磐梯町更科	工場	1区画 約500㎡	7/1	
茨城県	大洗町磯浜	事務所等	3区画 約180㎡	6/16	
4県 15地区					

※事業開始日は、基本契約締結に伴う事業開始日で着工日とは異なる。

4. 電気使用制限(電気事業法第27条)の状況

東北電力管内においては7月1日から9月9日の間(平日の9時~20時)、大口需要家(500kW以上の約3,700件)を対象に電気の使用制限を発動。

制限期間開始を前に、電力の需給が成立する範囲内で、必要とする活動を確保するために病院関係や鉄道、ライフラインなどにおいて限定的に制限を緩和する手続き760件のほか、経済活動への影響も最小限にするために小口と連携して電気の使用を抑制する手続き39件、大口需要家同士が共同して電気の使用を抑制する手続きが197件行われた。

## 東日本大震災 農林水産部関係対応状況

(前回からの変更部分にアンダーライン)

### 1 農林水産関係被害の状況

別紙「平成23年東北地方太平洋沖地震による被害状況について（第28報）」にとりまとめており、現時点の被害額は約1兆1,786億円（うち津波被害額は約1兆1,512億円）となっている。概況は以下のとおりである。

#### (1) 農業関連

##### ①農地・農業用施設

- ・ 用排水機場等の損壊、農地の浸水等。被害額は約3,602億円。

##### ②農業関係施設

- ・ 園芸施設、乾燥施設、農業倉庫等の損壊等。被害額は約317億円。

##### ③農業用資機材

- ・ トラクター、コンバイン、田植機、乾燥機等の被害。被害額は約435億円。

##### ④農作物等

- ・ いちご、野菜類、米、大豆等が浸水等の被害。被害額は約66億円。

##### ⑤生活環境施設

- ・ 集落排水施設の損壊等。被害額は約267億円。

##### ⑥農地海岸保全施設

- ・ 海岸防潮堤等の損壊。被害額は約205億円。

#### (2) 畜産関連

##### ①畜産施設等

- ・ 畜舎等の損壊。被害額は約34億円。

##### ②家畜等

- ・ 乳牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー等の餓死、水死等。被害額は約7億円。

##### ③畜産品等

- ・ 生乳等の出荷停止。被害額は約9億円。

#### (3) 林業関連

##### ①林道施設

- ・ 林道の舗装亀裂、法面崩壊等。被害額は約5億円。

##### ②林地

- ・ 海岸部の保安林の流出、倒伏、林野火災等。被害額は約76億円。

##### ③治山施設

- ・ 海岸防潮堤等の損壊。被害額は約145億円。

##### ④林産被害

- ・ キノコ生産施設、林産物搬送施設等の損壊等。被害額は約4億円。

#### (4) 水産業関連

##### ① 水産施設

- ・ 共同利用施設、流通加工施設等の損壊等。被害額は約223億円。

##### ② 漁港施設

- ・ 漁港施設、海岸保全施設等の損壊等。被害額は約4,167億円。

##### ③ 漁船等

- ・ 20 t未満の漁船（12,005隻）の大破、滅失等。被害額は約1,022億円。
- ・ 20 t以上の漁船（18隻）の大破等。被害額は約107億円。

##### ④ 養殖施設

- ・ 養殖施設の損壊、滅失。被害額は約487億円。

##### ⑤ 水産物等

- ・ ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ等の流失等。被害額は約332億円。

##### ⑥ 漁業用資材

- ・ 定置網、養殖用資機材（乾燥機等）の損壊、滅失。被害額は約190億円。

#### (5) その他（県所管施設等）

- ・ 水産技術総合センター等13機関、漁業取締船等6隻の損壊・滅失等。被害額は約86億円。

## 2 県の対応状況

### 【農業関係】

#### (1) 作付調整

- ・ 津波により土砂などが堆積した水田は、塩害等により平成23年度の作付は困難であることから、水稻作付方針を策定し、作付不能水田の面積分を他市町村・他県と調整。削減希望面積約5,700haのうち、約4,400ha調整済み。

#### (2) 東日本大震災早期営農再開支援センターの設置

- ・ 被災農業者に対して総合的支援を行うためのワンストップ窓口を開設。
- ・ 被災農家等に対して、県内外から寄せられた就農情報を提供した件数（6/24現在、1,624件）
- ・ 営農再開へ向けた相談件数（6/24現在、618件）
- ・ 営農再開に向けた具体的支援事例としては、津波被害のない農地を借り受けたキク栽培の再開やイチゴ栽培の再開に向けた取組など。

#### (3) 農地等の排水対策

- ・ 農地の排水機場は69機場で被災。復旧状況（7/1現在）は、全てのポンプが稼働可能20機場、最低1台のポンプが稼働可能23機場。
- ・ 8月末までに、主要な48施設については、少なくとも1台以上のポンプを稼働する予定。
- ・ 仙台東部、名取、亘理、東松島等各地域の排水対策は、応急ポンプ等により継続中。

#### (4) 農地・農業用排水路等の災害廃棄物処理（一次処理）

- ・ 農業用排水路等の災害廃棄物の処理80キロメートルを実施中（名取市ほか3市3町、進捗率85%）。7月末までに作業終了予定。
- ・ 農地の災害廃棄物の処理を実施中（名取市ほか1市3町）。緊急の災害廃棄物除去工事は、1,250haの施工に着手。



#### (5) 農地の除塩対策

- ・ 津波による浸水被害農地約12,500haのうち、一部（約1,100ha）では緊急的な除塩対策に取り組み、今年産の水稲作付け等を実施。

#### (6) 復興応援米販売

- ・ 倉庫内で荷崩れ被害を受けた県産米を、6/2から義援金付き商品として販売。

### 【水産業関係】

#### (1) 冷凍・冷蔵庫保管物の海洋投入処分

- ・ 4/7に官報告示され、4/11から搬出・積込・投入作業開始。
- ・ 海洋投入ができない梱包水産物は、山形県の産廃処分場に4/26から搬出作業開始。
- ・ 石巻地区（女川含む）は6/24で、気仙沼は7/1ですべての処理が終了。
- ・ 処理の総量は、海洋投入5.3万トン、埋立処分1.7万トン。（資料7頁参照）

#### (2) 陸上打ち上げ船舶の処理

- ・ 悉皆調査については、5月末で終了。3,768隻の船舶を確認。
- ・ 今後の処理については、国のガイドラインに基づき行う方針。

#### (3) 漁港・漁場の廃棄物処理

- ・ 県営漁港については、全漁港の航路・泊地を、7月9日までに作業終了予定。
- ・ 6/30現在の進捗率：25/27漁港、93%終了。
- ・ 市町営漁港も順次作業を実施しており、概ね9月末までに終了する予定。
- ・ 漁場は、沿岸漁場を5つのブロックに分け、5/16から石巻市北上町～牡鹿半島先端沿岸海域で撤去作業に着手。6/6までに全てのブロックで撤去作業開始。ワカメや種ガキ漁場の撤去作業を優先的に行い、概ね7月末までに一通り完了予定。
- ・ 撤去作業の円滑化を図るため、サイドスキャンソナーを用いた海底堆積物調査を実施中。現在、南三陸町や仙台湾以南等で調査実施中。松島湾や矢本周辺海域で調査が終了し、ガレキ分布図を作成中。

#### (4) 県内主要魚市場の状況

- ・ 県、市、地元業界が一丸となり、水揚げ機能の応急復旧に取り組んでいる。
- ・ 塩釜（4/14）、気仙沼魚（6/23）、女川（7/1）、志津川（7/4）は再開済み。
- ・ 石巻は7月中旬再開予定。

### 【放射能関係】

#### (1) 放射能測定結果（農林水産部対応分）

- ・ 農林水産物については、これまで調査した品目全てにおいて、飲食制限に関する指標値を下回っている。検査は週1回実施しており、最新の調査結果は本日公表予定。
- ・ 牧草については、乳用牛と肥育牛への粗飼料暫定許容値を超える放射性セシウムが検出された（7/1、丸森町、栗原市、資料8～9頁参照）。3市町で給与自粛要請を継続中。

○ 自粛要請継続中の地域  
丸森町、山元町、栗原市の一部（旧栗駒町、旧金成町）

## (2) 賠償関係

- ・ 牧草から暫定許容値を超える放射性物質が検出されたことを受け、農業者等の賠償請求をとりまとめる窓口が設置された(6/13)。

名称：JAグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会

構成：JA、宮城県酪農組合、JA宮城中央会、全農宮城県本部など

## 【その他】

### (1) 激甚災害の指定(政令公布 平成23年3月13日)

- ・ 農地等は復旧費の8～9割、養殖施設は復旧費の9割の補助見込み。

### (2) 災害査定

- ・ 被害算定手法及び災害復旧事務の簡素化を要望(3/17)。
- ・ 国の対応方針に基づき、査定の準備及び日程を調整中(下表のとおり)。

農地・ 農業用施設	第一次 ～第三次 第四次以降	5月12日 ～6月17日 6月20日～10月末	白石市、角田市、村田町、川崎町 26箇所(農道・水路など) 27市町約1,200箇所
漁港施設	第一次 第二次 第三次 第四次以降	7月19日～22日 8月8日～12日 8月29日～9月2日 9月～12月末	} 13市町140漁港
治山施設	第一次 第二次	6月6日～7日 7月25日～29日	3市町3箇所 4市町14箇所
林道施設	第一次 第二次 第三次 第四次	7月4日～8日 7月25日～29日 9月12日～16日 9月26日～30日	仙台市ほか、10路線 丸森町ほか、14路線 気仙沼市ほか、7路線 石巻市ほか、調整中

平成23年7月6日 9時現在  
農 林 水 産 部

## 東日本大震災による被害状況について(第28報)

### 1 農林水産関係被害額

(1) 農業関連被害額 計	489,190,926 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(468,745,601 千円)	[調査中]
(2) 畜産業関連被害額 計	<u>5,009,460 千円</u>	[調査中]
(うち津波被害額)	<u>(1,577,876 千円)</u>	[調査中]
(3) 林業関連被害額 計	22,994,164 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(20,607,052 千円)	[調査中]
(4) 水産業関連被害額 計	652,805,180 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(651,805,180 千円)	[調査中]
(5) その他(県所管施設) 計	8,611,063 千円	[調査中]
(うち津波被害額)	(8,500,000 千円)	[調査中]
合 計	<u>1,178,610,793 千円</u>	[調査中]
(うち津波被害額)	<u>(1,151,235,709 千円)</u>	[調査中]

\* 前回からの変更部分にアンダーラインをしています。

## 2 農林水産関係被害額の概要

【被害種別】	【関係市町村】	【箇所数等】	【被害内訳】	【被害額】
<b>(1) 農業関連被害</b>				
①農地・農業用施設被害	県内全ての市町村 (仙台市、塩釜市、名取市、多賀城市、岩沼市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、石巻市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町)	2,832箇所 (104箇所)	用排水路・農道等の損壊 (用排水路等)の損壊、農地浸水(2,758ha等)	360,189,540千円 [調査中] (354,740,000千円) [調査中]
②農業関係施設被害		22,431箇所 (22,050箇所)	農業倉庫・カンテラエレベーター等の損壊 (園芸施設等の損壊)	31,727,366千円 [調査中] (28,524,751千円) [調査中]
③農業用資機材被害		14,165台 (14,160台)	トラクター、コバカ、田植機、乾燥機 (トラクター、コバカ、田植機、乾燥機)	43,461,000千円 [調査中] (43,460,000千円) [調査中]
④農作物被害(ha)		895ha (891ha)	いちご、野菜類、麦類、花き等 (いちご、野菜類、麦類等)	2,669,281千円 [調査中] (2,612,850千円) [調査中]
④農作物被害(t)		20,620t (20,620t)	米、大豆の浸水、流失等 (米、大豆の浸水、流失等)	3,929,000千円 [調査中] (3,929,000千円) [調査中]
⑤生活環境施設被害		102箇所 (18箇所)	集排水施設等の損壊 (集排水施設等の損壊)	26,724,739千円 [調査中] (14,989,000千円) [調査中]
⑥農地海岸保全施設被害	13.66km (13.66km)	海岸防潮堤の損壊 (海岸防潮堤の損壊)	20,490,000千円 [調査中] (20,490,000千円) [調査中]	
<b>(2) 畜産関連被害</b>				
①畜産施設等被害	多賀城市、七ヶ浜町、女川町を除く県内全ての市町村 (丸森町、仙台市、名取市、岩沼市、亶理町、山元町、栗原市、石巻市、東松島市、気仙沼市、南三陸町)	108箇所 (37箇所)	畜舎・たい肥センター等の損壊 (畜舎の損壊)	3,394,408千円 [調査中] (1,243,446千円) [調査中]
②家畜等被害		1,496,395頭(羽) (142,290頭(羽))	乳牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー (乳牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー)	725,519千円 [調査中] (334,430千円) [調査中]
③畜産品等被害		8,273t (-t)	生乳、解卵用たまご (-)	889,533千円 [調査中] (一千元) [調査中]
<b>(3) 林業関連被害</b>				
①林道施設被害	白石市、角田市、蔵王町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、仙台市、塩釜市、名取市、岩沼市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、大和町、大衡村、大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、栗原市、登米市、石巻市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町(仙台市、塩釜市、名取市、岩沼市、亶理町、山元町、七ヶ浜町、石巻市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町)	564箇所 (165箇所)	舗装路面の亀裂、法面の崩壊等(159路線) (舗装路面の亀裂、法面の崩壊等(41路線))	526,147千円 [調査中] (188,787千円) [調査中]
②林地被害		92箇所 (21箇所)	新生崩壊、保安林流失等(817.5ha)、林野火災(188.1ha) (保安林流失等(807.3ha)、林野火災(188.1ha))	7,560,499千円 [調査中] (6,072,679千円) [調査中]
③治山施設被害		57箇所 (39箇所)	土留工の損壊、海岸防潮堤の損壊(19,764m) (海岸防潮堤の損壊(19,764m))	14,461,999千円 [調査中] (14,205,200千円) [調査中]
④林産被害(林振)		72箇所 (11箇所)	キノコ生産施設、林産物搬送施設、キノコ菌床の損壊等 (キノコ生産施設、林産物搬送施設等の損壊等)	428,932千円 [調査中] (123,799千円) [調査中]
④ " (森整)		2箇所 (2箇所)	苗畑・種苗(スギ、ヒノキ等0.9ha、約10万本) (苗畑・種苗(スギ、ヒノキ等0.9ha、約10万本))	16,587千円 [調査中] (16,587千円) [調査中]
<b>(4) 水産業関連被害</b>				
①水産施設被害	県内の沿岸市町[仙台市、塩釜市、名取市、多賀城市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、石巻市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町] (同上)	172箇所 (159箇所)	共同利用施設、流通加工施設、内水面施設の損壊等 (共同利用施設、流通加工施設の損壊等)	22,300,000千円 [調査中] (21,400,000千円) [調査中]
②漁港施設被害		211箇所 (211箇所)	漁港施設(140漁港)、海岸保全施設(64海岸)、漁業集落排水施設(7地区)の損壊(同)	416,735,196千円 [調査中] (416,735,196千円) [調査中]
③漁船等被害		12,023隻 (12,023隻)	大破・滅失等(20t未満12,005隻、20t以上18隻) (大破・滅失等(20t未満12,005隻、20t以上18隻))	112,900,000千円 [調査中] (112,900,000千円) [調査中]
④養殖施設被害		106,955箇所 (106,955箇所)	ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ等施設 (ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ等施設)	48,699,984千円 [調査中] (48,699,984千円) [調査中]
⑤水産物等被害		99,045t (98,945t)	ノリ、ワカメ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ、鯉等 (ノリ、ワカメ、コンブ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケ)	33,200,000千円 [調査中] (33,100,000千円) [調査中]
⑥漁業用資材被害		1,572箇所 (1,572箇所)	定置網(831枚)、養殖用資機材(741台)の損壊等 (定置網(831枚)、養殖用資機材(741台)の損壊等)	18,970,000千円 [調査中] (18,970,000千円) [調査中]
<b>(5) その他(県庁施設等)</b>				
①農業系施設被害	名取市、岩沼市、大衡村、大崎市、石巻市、女川町、気仙沼市	4箇所 (一箇所)	農業・園芸総合研究所本館等 (一)	49,472千円 [調査中] (一千元) [調査中]
②畜産系施設被害		2箇所 (一箇所)	畜産試験場、岩山牧場 (一)	54,364千円 [調査中] (一千元) [調査中]
③林業系施設被害		1箇所 (一箇所)	林業技術総合センター (一)	7,227千円 [調査中] (一千元) [調査中]
④水産系施設被害		12箇所 (12箇所)	水産技術総合センター等(6)、船舶(6) (水産技術総合センター等(6)、船舶(6))	8,500,000千円 [調査中] (8,500,000千円) [調査中]

\* 下段の( )書きは、津波被害によるもので内数です。  
\* 前回からの変更部分に網掛けをしています。

平成23年7月6日  
農 林 水 産 部

## 冷凍・冷蔵庫保管物の処分について

震災により損壊した冷凍冷蔵庫内にある水産物については、4月7日に海洋投入処分が認められ、4月11日より投入を開始するとともに、海洋投入できない包装資材等との分別が困難な水産物については、4月25日から山形県の最終埋立処分場へ搬出し、処分を行った。

その結果、石巻・女川地区については6月24日に、気仙沼地区については7月1日に全ての水産物の処分が終了した。

### I 気仙沼地区

- 海洋投入量 : 20,509ト (23回実施)
- 埋立処分量 : 3,268ト (36日間実施)
- 合計処分量 : 23,777ト
- 選別作業従事者 : 延べ5千8百人

### II 石巻・女川地区

- 海洋投入量 : 32,585ト (22回実施)
- 埋立処分量 : 13,690ト (48日間実施)
- 合計処分量 : 46,275ト
- 選別作業従事者 : 延べ1万4千8百人

### III 合計

- 海洋投入量 : 53,094ト
- 埋立処分量 : 16,958ト
- 合計処分量 : 70,052ト
- 選別作業従事者 : 延べ2万6百人

※数量は速報値

記者発表資料  
平成23年7月1日  
畜産課（草地飼料班）  
担当 伊藤，及川，四ノ宮  
内線 2852

## 宮城県内の牧草及び土壌の放射性物質測定結果に基づく対応について

今回、東北大学及び農林水産省の協力による牧草及び土壌の放射性物質の測定結果ができましたので、お知らせします。

気仙沼市で乳用牛・肥育牛への牧草の給与及び放牧に係る暫定許容値を下回っていることを確認したことから、6月14日以降に収穫保管した牧草については給与の自粛要請を解除しました。

下記の自粛要請継続地域については、引き続き、乳用牛・肥育牛への牧草の給与及び放牧の自粛を継続しております。

なお、原乳など農林畜産物は、3月下旬から放射性物質の測定を定期的実施していますが、飲食制限に関する指標値を全て大幅に下回っており、安全性に問題はありません。

### 自粛要請継続地域

栗原市（旧栗駒町，旧金成町），丸森町，山元町

#### 1 県の対応について

今後も定点調査を継続するとともに、自粛要請継続地域においては、追加調査も実施します。また、その調査結果を踏まえ、自粛要請の解除を検討します。

#### 2 測定結果について

裏面のとおり

#### 3 損害賠償について

6月13日にJA宮城中央会，JA及び酪農協等で構成する「JAグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会」が設立されました。

## 牧草測定結果について (1~8回目)

- 1 採取日  
平成23年6月28日(火)、29日(水)
- 2 測定依頼機関  
独立行政法人農林水産消費安全技術センター(FAMIC) 埼玉県さいたま市 (1~3回目)  
東北大学 宮城県仙台市 (4回目~)
- 3 測定結果

(1)放射性ヨウ素 (単位:ベクレル/kg)

採取場所	1回目(5/18公表)		2回目(5/25公表)		3回目(6/1公表)		4回目(6/3公表)		5回目(6/11公表)		6回目(6/17公表)		7回目(6/23公表)		8回目(7/1公表)	
	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値
丸森町(定点)	5/11	40	5/18	不検出			6/1	不検出	6/8	不検出	6/14	不検出	6/21	不検出	6/28	不検出
丸森町(追加)													6/21	不検出	6/29	不検出
丸森町(追加)													6/21	不検出	6/29	不検出
丸森町(追加)													6/21	不検出	6/28	不検出
七ヶ宿町(定点)			5/18	不検出			6/1	不検出	6/8	不検出	6/15	不検出				
蔵王町(追加)									6/8	不検出	6/14	不検出				
川崎町(追加)											6/14	不検出				
白石市(追加)											6/14	不検出				
仙台市(定点)	5/11	10			5/25	不検出									6/29	不検出
仙台市(追加)					5/25	不検出										
大衡村(追加)					5/26	不検出										
山元町(追加)					5/26	不検出										
山元町(追加)													6/21	不検出	6/29	不検出
亘理町(定点)									6/8	不検出						
亘理町(追加)									6/8	不検出						
岩沼市(追加)									6/8	不検出						
大崎市(定点)	5/11	不検出	5/19	不検出			6/1	不検出	6/8	不検出						
蒲谷町(追加)									6/8	不検出						
色麻町(追加)									6/8	不検出						
栗原市(定点)			5/18	不検出			6/2	不検出	6/7	不検出	6/15	不検出	6/21	不検出	6/29	不検出
栗原市(追加)									6/7	不検出			6/21	不検出	6/29	不検出
栗原市(追加)									6/7	不検出	6/15	不検出				
栗原市(追加)									6/7	不検出	6/15	不検出				
栗原市(追加)									6/7	不検出	6/15	不検出				
気仙沼市(定点)					5/25	不検出	6/2	不検出	6/8	不検出	6/14	不検出	6/20	不検出	6/28	不検出
気仙沼市(追加)											6/14	不検出	6/20	不検出	6/28	不検出
気仙沼市(追加)											6/14	不検出	6/20	不検出	6/28	不検出
南三陸町(定点)							6/2	不検出	6/8	不検出						
登米市(追加)							6/1	不検出	6/7	不検出						
登米市(追加)									6/7	不検出						
石巻市(定点)					5/25	不検出	6/2	不検出								
東松島市(追加)							6/2	不検出								
石巻市(追加)							6/2	不検出								
調査点数		3		4		6		10		17		13		11		12

(2)放射性セシウム (単位:ベクレル/kg)

採取場所	1回目(5/18公表)		2回目(5/25公表)		3回目(6/1公表)		4回目(6/3公表)		5回目(6/11公表)		6回目(6/17公表)		7回目(6/23公表)		8回目(7/1公表)	
	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値
丸森町(定点)	5/11	1,520	5/18	980			6/1	231	6/8	299	6/14	528	6/21	173	6/28	335
丸森町(追加)													6/21	13	6/29	25
丸森町(追加)													6/21	40	6/29	58
丸森町(追加)													6/21	68	6/28	62
七ヶ宿町(定点)			5/18	1,770			6/1	207	6/8	98	6/15	247				
蔵王町(追加)									6/8	296	6/14	262				
川崎町(追加)											6/14	24				
白石市(追加)											6/14	40				
仙台市(定点)	5/11	120			5/25	60									6/29	6
仙台市(追加)					5/25	30										
大衡村(追加)					5/26	60										
山元町(追加)					5/26	570										
山元町(追加)													6/21	13	6/29	55
亘理町(定点)									6/8	22						
亘理町(追加)									6/8	13						
岩沼市(追加)									6/8	20						
大崎市(定点)	5/11	350	5/19	250			6/1	253	6/8	209						
蒲谷町(追加)									6/8	14						
色麻町(追加)									6/8	16						
栗原市(定点)			5/18	530			6/2	380	6/7	439	6/15	58	6/21	183	6/29	306
栗原市(追加)									6/7	447			6/21	32	6/29	62
栗原市(追加)													6/21	25	6/29	6
栗原市(追加)									6/7	15	6/15	89				
栗原市(追加)									6/7	113	6/15	54				
栗原市(追加)											6/15	9				
栗原市(追加)											6/15	12				
気仙沼市(定点)					5/25	480	6/2	359	6/8	367	6/14	54	6/20	70	6/28	27
気仙沼市(追加)											6/14	41	6/20	26	6/28	21
気仙沼市(追加)											6/14	32	6/20	55	6/28	100
南三陸町(定点)							6/2	45	6/8	50						
登米市(追加)							6/1	12	6/7	5						
登米市(追加)									6/7	113						
石巻市(定点)					5/25	120	6/2	52								
東松島市(追加)							6/2	10								
石巻市(追加)							6/2	不検出								
調査点数		3		4		6		10		17		13		11		12

参考:粗飼料中の放射性物質の目安(農林水産省設定値)

畜種	放射性物質	放射性ヨウ素	放射性セシウム
乳用牛(経産牛及び初回交配以降の牛)		70	300
肥育牛(15ヶ月程度以内に出荷される牛)		農産物で出荷制限がおこなわれていない地域で生産された粗飼料	300
上記以外の牛			5,000

※牛乳や牛肉を安全に生産するための目安です。  
(参考URL [http://www.maff.go.jp/j/kenbo/joho/saigai/c\\_minesama\\_2.html](http://www.maff.go.jp/j/kenbo/joho/saigai/c_minesama_2.html))





# 東日本大震災 土木部関連公共施設等の状況（7月6日9:30現在） 第83報

(アンダーラインは前回からの変更箇所)

## 1 災害調査状況及び災害査定状況

### (1) 被害状況等

単位：百万円

種別	工種	県所管分		市町村所管分 (仙台市除く)		合計		仙台市	合計
		(調査率 92%)		(調査率 83%)				所管分	
		件数 (箇所)	概算被害額	件数 (箇所)	概算被害額	件数 (箇所)	概算被害額	概算被害額	
公共土木施設	道路	1,604	49,445	2,714	21,287	4,318	70,732	73,112	143,844
	橋梁	141	7,168	43	1,192	184	8,360	8,765	17,125
	河川	635	107,845	22	4,000	657	111,845	800	112,645
	ダム	28	952			28	952		
	海岸	63	98,990			63	98,990		
	砂防	26	1,670			26	1,670		
	公園	6	3,265	275	35,000	281	38,265	7,825	46,090
	都市災	10	3,100	101	4,000	111	7,100		
	港湾	426	62,442			426	62,442		
	下水道	109	73,400	341	139,990	450	213,390	150,080	363,470
	県営住宅	102	4,217			102	4,217		
小計	3,150	412,494	3,496	205,469	6,646	617,963			
空港関連施設	-	-	-	-	3	10,300			
土木部所管施設	13	300			13	300			
合計	3,163	412,794	3,496	205,469	6,662	628,563	240,582	869,145	
前回比	23	0	76	0	99	0			
国直轄分	(河川, 海岸, 道路, 港湾など)								106,870
NEXCO東日本									12,000
宮城県道路公社分									420
総計									988,435

### (2) 災害査定方針と国との協議状況

- ・沿岸市町の災害調査や査定・災害復旧事務について、全面的に支援
- ・5月10日から河川局所管の河川・道路について実施
- ・6月6日から都市局所管の公園災・都市災について実施
- ・災害査定の状況

単位：千円

所管	区分	県所管分		市町村所管分 (仙台市除く)		合計	
		件数	額(千円)	件数	額(千円)	件数	額(千円)
水管理・国土保全局	既決定分	686	12,101,204	824	6,770,332	1510	18,871,536
	今回申請分	47	1,324,400	181	1,310,198	228	2,634,598
(下水道)	既決定分	6	210,980	54	2,562,317	60	2,773,297
	今回申請分	2	55,501	51	3,753,221	53	3,808,722
都市局	既決定分	2	88,535	34	430,905	36	519,440
	今回申請分						

今週査定なし

査定申請概要については、P11に記載

### (3) 宮城県ホームページへの被災及び復旧状況の掲載について

- ・「東日本大震災」関連公共土木施設被災状況を随時更新  
<[http://www.pref.miyagi.jp/doboku/110311dbk\\_taiou/index.htm](http://www.pref.miyagi.jp/doboku/110311dbk_taiou/index.htm)>

## 2 公共土木施設復旧・復興状況

- ・各施設の復旧・復興の工程表を作成
- ・復旧工事は、原則3カ年以内で、まちづくりと調整が必要な箇所は概ね5カ年で完了を目指す。

### ○道路施設

- ・道路の復旧工事については、原則として3ヶ年で完了させるものとし、浸水区域においてまちづくりとの調整が必要なものについては、概ね5ヶ年での完了を目指す。
- ・緊急輸送道路については、6月末までに通行規制67箇所の内49箇所を解除した。なお、大規模被災箇所である18箇所についても、年内には通行規制を解除予定。
- ・その他の道路については、6月末までに通行規制206箇所の内139箇所を解除した。なお、通行規制中の箇所についても、年内の通行規制解除を目指す。

#### 【交通規制の状況】

	全規制	解除	規制中
路線数※	106	89	49
箇所数	273	188	85

※解除・規制中の路線数については重複あり

#### 【規制箇所の解除状況】

	全規制	規制中	全面 通止め	片側 交互通行	規制解除	全止め 解除率	解除率
緊急輸送道路	67	18	8	10	49	88.1%	73.1%
その他道路	206	67	16	51	139	92.2%	67.5%
計	273	85	24	61	188	91.2%	68.9%

#### 【橋梁被災状況】

		箇所数	通行可能	通行不能橋梁
落 橋	1次緊急輸送道路	1	0	定川大橋
	2次緊急輸送道路	8	7	新北上大橋
	その他道路	3	3	
	小 計	12	10	
重大損傷	1次緊急輸送道路	1	1(錦橋)	
	2次緊急輸送道路	1	1	
	3次緊急輸送道路	1	1	
	その他道路	2	1	志田橋
	小 計	5	3	
合 計		17	14	

※通行不能な橋梁については、年内中に仮橋等により通行を確保

### ○河川施設

- ・浸水区域外の河川は、出水期前の5月末までに仮復旧工事を完了、今後概ね2カ年で本復旧工事を完了
- ・浸水区域の河川は、洪水期前の6月中に瓦礫撤去、応急復旧を実施、台風期前の8月中に堤防補強、本復旧についてはまちづくりとの調整が必要な箇所は5カ年程度で完成
- ・貞山運河は、年度内に復興計画を策定
- ・ダム施設については、洪水期終了後の10月から概ね1カ年で本復旧を完成
- ・津波浸水エリアにおける施設の早急な復旧と行方不明者の搜索活動のための排水作業は全て完了。(排水終了箇所 全11市町, 全86箇所)
- ・浸水地域における調査対象河川51河川について、二次調査が完了。

#### 【河川の応急工事状況】

応急工事箇所	うち完了箇所	応急工事完了箇所
70	55	七北田川, 定川, 大川, 他

※残15箇所は、応急本工事を施工中

### ○海岸保全施設

- ・三陸南沿岸及び仙台湾中部沿岸は、台風期前の8月中までに瓦礫撤去、堤防仮復旧を実施、本復旧は引き続き5カ年程度で完成
- ・仙台湾南部沿岸は、国土交通省が県と同様のスケジュールで復旧
- ・調査対象海岸63地区海岸について、二次調査が完了。

#### 【海岸の応急工事状況】

応急工事箇所	うち完了箇所	応急工事完了箇所
28※	15	石巻長浜海岸, 折立海岸, 他

※港湾海岸2箇所(石巻港堤防応急工事完了)を含む

### ○砂防・地すべり・急傾斜地崩壊防止施設

- ・直ちに応急対策を実施、査定後速やかに本復旧に着手

#### 【応急対策状況】

被災箇所数	応急対策が必要な箇所数	うち応急対策完了箇所数	応急対策箇所名
26箇所	3箇所	3箇所	緑ヶ丘(仙台市), 黒崎沢(大崎市), 氷室(大崎市)

- ・土砂災害防止月間(6月1日~6月30日)について  
梅雨前線や台風期を迎え、土砂災害の防止と被害の軽減を図るため、毎年6月を「土砂災害防止月間」として各種活動を展開

### ○港湾施設

- ・仙台塩釜港・石巻港・松島港・気仙沼港は、平成24年度内に完全復旧
- ・女川港湾口防波堤は、査定後本格的な復旧工事に着手、その他地方港湾の施設については、地元自治体のまちづくり復興計画との整合を図りながら早期復旧
- ・荷主や船主などの港湾利用者に対し、港湾物流機能の復旧状況について正確な情報を提供、引き続きポートセールスを積極的に展開
- ・仙台塩釜港・石巻港における海水の放射能測定結果について

【主要港湾の応急復旧状況】

港名	全岸壁数	利用可能数	復旧率
仙台塩釜港（仙台港区）	14	13	93%
仙台塩釜港（塩釜港区）	24	24	100%
石巻港	17	13	76%

【地方港湾の応急復旧状況】

港名	全岸壁数	利用可能数	復旧率
気仙沼港	6	6	100%
女川港	2	2	100%

【その他地方港湾】 被害状況調査完了 松島港、雄勝港、荻浜港、表浜港、金華山港、御崎港

○下水道関係

【処理場】

(1)仙塩流域・阿武隈川下流流域・北上川下流東部下水道

- ・処理場内において沈澱・消毒により簡易処理を行いながら復旧工事を進める
- ・平成24年度下半期から段階的に高級処理（生物処理）に切り替え、平成25年度までに完全復旧

【各流域処理施設状況】

仙塩流域	・メインポンプ全台復旧（4台） 応急対策として処理場内の沈澱処理を実施中
阿武隈川下流流域	・メインポンプ全台復旧（5台） 応急対策として処理場内の沈澱処理を実施中 ・名取ポンプ場は仮設ポンプで運転中
北上川下流東部流域	・真野川に沈澱池を設置し、旧北上川へ放流中

(2) 公共下水道

【処理施設被災状況】

石巻市	<雄勝浄化センター> ・稼働停止中(処理区域壊滅につき汚水流入なし) ・まちづくりを踏まえた復旧手法を検討中
気仙沼市	<気仙沼終末処理場> ・稼働停止中(市内 10 箇所において消毒放流中) ・復旧については日本下水道事業団に依頼済み <津谷街浄化センター> ・応急対応中(発電機により沈殿・消毒放流中) ・復旧については日本下水道事業団に依頼済み
山元町	<山元浄化センター> ・応急対応中(発電機により沈殿・消毒放流中) ・まちづくりを踏まえた復旧手法を検討中
南三陸町	<志津川浄化センター> ・応急対応中(発電機により沈殿・消毒放流中) ・まちづくりを踏まえた復旧手法を検討中

【管渠】

管渠調査進捗状況 (5月11日現在)

流域名・市町村	総延長 (km)	調査済延長 (km)	沿岸部未調査 延長(km)	被災確認延長 (km)
仙塩流域	26.2	9.2	17.0	調査中
阿武隈川下流流域	90.7	68.7	22.0	1.15
鳴瀬川流域	21.1	21.1	0.0	0.04
吉田川流域	28.3	28.3	0.0	0.25
北上川下流流域	27.6	26.0	1.6	0.10
迫川流域	55.5	55.5	0.0	0.03
北上川下流東部流域	44.7	36.7	8.0	0.01
小計	294.1	245.5	48.6	1.58
市町村	5,033.5	4,359.1	674.4	140.60
合計	5,327.6	4,604.6	723.0	142.18

【放射能及び空間線量率測定結果】

1 下水汚泥放射能測定結果

- (1) 採取年月日及び測定年月日 平成 23 年 6 月 7 日, 平成 23 年 6 月 16 日
- (2) 測定分析機関 東北大学 (東北大学への協力依頼)
- (3) 測定結果

セシウムの合計値は保管及び埋め立て処分を行う上で制限が適用される 8,000 Bq/kg を大幅に下回っていた。

## 2 下水処理場内の空間線量率測定結果

(1) 測定日：平成23年5月18日～6月16日

(2) 対象施設：下水処理場14箇所（流域下水道 6箇所 公共下水道 8箇所）

流域下水道：仙塩浄化センター（多賀城市）、県南浄化センター（岩沼市）、  
鹿島台浄化センター（大崎市）、大和浄化センター（大和町）、  
石巻浄化センター（石巻市）、石越浄化センター（登米市）

公共下水道：飯野川浄化センター（石巻市）、師山浄化センター（大崎市）、  
佐沼浄化センター（登米市）、釜房浄化センター（川崎町）、  
関浄化センター（七ヶ宿町）、松島浄化センター（松島町）、  
中新田浄化センター（加美町）、涌谷浄化センター（涌谷町）

(3) 測定箇所 ①敷地境界②下水流入部③水処理系列付近④汚泥脱水機付近

(4) 測定結果

ほとんどの処理場において、敷地境界での測定値が最も高かったが、県内の空間線量率測定結果と比較して大きな違いはなかった。また、建屋内の下水流入部及び汚泥脱水機付近での測定値は一般に低かった。

## ○仙台空港関連施設

### 【仙台空港運航状況】

- ・4月13日、国内線の運航が一部再開
- ・1日14往復（伊丹⑧、札幌④、名古屋①、福岡①）運航（～6月30日）
- ・1日15往復（伊丹⑧、札幌④、名古屋②、福岡①）運航（7月1日～24日）
- ・7月25日から国内線の定期便再開 1日41往復運航（7月25日～8月31日）  
（札幌⑬、成田②、小松①、中部⑥、伊丹⑬、広島①、福岡④、沖縄①）
- ・10月2日から仙台－グアム線再開（ユナイテッド航空による発表）

### 【仙台空港ビル】

- ・4月13日、一部供用
- ・5月24日、国土交通省より仙台空港の今後の復旧の見通しについて、次のとおり発表
- ① 9月末の供用を目標に、仙台空港の旅客ターミナルビル（CIQ施設を含む）の全面的な復旧工事の支援を実施する。
- ② 7月25日を目標に、国内線旅客取扱能力を増加（時間あたり1便→時間あたり2便）させるとともに、国際定期便の就航を可能とする。
- ③ 6月下旬より国際チャーター便（施設の制約がある中で対応可能なものに限る。）については、先行して就航が可能となるよう暫定的な措置を講じる。

### 【仙台空港アクセス鉄道】

- ・4月2日から列車運行再開まで代行バスを運行
- ・名取駅から美田園駅間で7月23日に暫定運行開始
- ・仙台空港ビルの本復旧に合わせ、9月末を目標に名取駅から仙台空港駅間全線運行再開

### 【りんくうタウン】

- ・美田園地区は、換地処分等の作業・手続きを予定通り進め、平成23年度中に解散、同時に引き続きまちづくりの成熟を支援

○都市公園

- ・仙台港多賀城地区緩衝緑地，岩沼海浜緑地及び矢本海浜緑地は，仮置きしている瓦礫の撤去が完了次第，本復旧工事に着手，野球場の更新が必要な岩沼浜緑地を除き，H24年度内に復旧工事完了
- ・加瀬沼公園及び県総合運動公園は，今年度下半期に本復旧工事着手，年度内完了

○仙台港背後地

- ・街路，下水道，宅地等の本復旧工事は9月を目途に工事に着手，H24年度上半期に工事を完了

○応急仮設住宅

- ・第1次から第13次までの着工分として、これまでに、15市町において313団地、18,695戸が着工し、そのうち、223団地14,836戸が完成した。(12～14ページ参照)
- ・今回は、第14次着工予定として3,067戸の建設を決定。よって、第14次までの合計は、15の市と町で373団地21,762戸となる。
- ・第14次着工見込み戸数のうち、山元町(100戸)と女川町(188戸)は、町の発注となる。
- ・完成についても前回同様に8月中旬を目標にした取り組みを継続する。
- ・建設の進捗状況は、第14次の着工予定をもってこれまでに約97%の供給に目処がついたことになり、今後の建設必要戸数は、673戸となる。
- ・石巻市、気仙沼市、名取市、東松島市、女川町、南三陸町において、高齢者用グループホーム型福祉仮設住宅計14棟124戸、障害者用グループホーム型福祉仮設住宅6棟40戸に着手する。

【着工済み戸数と予定】

市町村	要望戸数	着工済戸数	予定	合計	進捗率 (%)	今後の 建設戸数	完成 戸数
		第1次～ 第13次	第14次				
公表日		3月23日～	7月6日				
仙台市	1,523	1,523	0	1,523	100.0	0	1,505
石巻市	7,900	6,012	1,888	7,900	100.0	0	4,076
塩竈市	206	206	0	206	100.0	0	191
気仙沼市	3,279	2,398	208	2,606	79.5	673	1,894
名取市	910	889	21	910	100.0	0	739
多賀城市	373	373	0	373	100.0	0	299
岩沼市	384	384	0	384	100.0	0	384
東松島市	1,755	1,587	168	1,755	100.0	0	1,515
亘理町	1,126	1,126	0	1,126	100.0	0	1,126
山元町	1,028	928	100	1,028	100.0	0	668
七ヶ浜町	421	421	0	421	100.0	0	421
女川町	1,221	959	262	1,221	100.0	0	607
南三陸町	2,230	1,810	420	2,230	100.0	0	1,332
大郷町	15	15	0	15	100.0	0	15
美里町	64	64	0	64	100.0	0	64
計	22,435	18,695	3,067	21,762	97.0	673	14,836



○建築制限・まちづくり

- ・甚大な津波被害を被った沿岸部市町の復興を支援するため、地元の意向を踏まえ、復興まちづくり計画を策定

【建築制限の実施】

被災地の無秩序な開発を防ぐための建築制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月8日指定</li> <li>・ 建築基準法に基づき緊急避難的に建築を制限（最長2ヶ月5月11日まで）（気仙沼市、南三陸町、女川町、東松島市、名取市、石巻市（特定行政庁））</li> <li>・ 5月11日建築制限の特例法に基づき、建築制限を延長（5月12日から9月11日まで）（11月11日まで延長可能）（気仙沼市、南三陸町、女川町、東松島市、名取市、石巻市（特定行政庁））</li> <li>・ <u>建築制限の特例法に基づき建築制限を新たに実施（7月1日から9月11日まで延長可能）（山元町）</u></li> <li>・ その後、被災市街地復興特別措置法に基づき復興推進地域を指定（建築制限は、災害があった日から最長2ヶ年）</li> </ul>
----------------------	---

○住宅の応急修理

- ・ 市町村の被災住宅相談窓口や避難所での周知等、市町村の取り組みへの積極的な支援（申込み受理件数：23,714件（7月5日現在））

○県有建築施設への対応

- ・ 被災した県有建築物の早期復旧を目指して、計画的に復旧工事等を進めていく

【土木部関係施設】

- ・ 東部土木事務所応急改修工事 7月供用開始
- ・ 気仙沼合庁仮設庁舎建築工事 9月末完成
- ・ 石巻港湾事務所応急改修工事 9月末完成

【県有建築物被災状況調査】

調査依頼数 187施設（全て調査済） 被害額 27,416 百万円

【県有建築物災害復旧工事】

災害復旧の執行依頼数	全体事業費	発注済	完成
62 施設	13,078 百万円	14 施設	0 施設

○土木部所管の公共施設上の災害廃棄物処理について

- ・国道、県道等については、一部区間を除いて災害廃棄物の撤去及び緊急仮置場等への搬出がほぼ完了。
- ・河川についても、ほぼ治水上問題ない状況まで撤去処理を終えているが、一部区間で道路の応急工事等と調整を進めながら完了を目指している。
- ・公園、下水道等の施設においては、一部災害廃棄物の仮置場として使用されているが、仮置場以外の区域について、区域内の集積作業を進めている

【災害廃棄物処理状況】

施設名	対象数及び延長 (面積) ①	着手数及び延長 (面積) ②	着手率 ②/①	完了数及び延長 (面積) ③	完了率 ③/①
道 路	44 路線	44 路線	100.0%	41 路線	91.1%
	159.7km	159.7km	100.0%	163.1km	98.6%
河 川	57 河川	56 河川	98.2%	36 河川	64.9%
	154.9km	151.4km	97.8%	138.8km	91.3%
海 岸	60 海岸	9 海岸	15.0%	6 海岸	10.0%
	53.5km	2.1km	3.9%	1.2km	2.2%
公 園	3 公園	3 公園	100.0%	1 公園	33.3%
	71.1ha	71.1ha	100.0%	55.9ha	78.6%
港 湾 (臨港道路)	110 路線	110 路線	100.0%	110 路線	100.0%
	59.6km	59.6km	100.0%	59.6km	100.0%
下水道	6 施設	6 施設	100.0%	3 施設	50.0%
	43.8ha	43.8ha	100.0%	20.2ha	46.1%
仙台港 背後地(道路)	1 地区	1 地区	100.0%	1 地区	100%
	9.9km	9.9km	100.0%	9.9km	100%

※ 実施路線、河川、海岸等については再度確認中

※ 河川については捜索活動との調整を行いながら実施中

※ 港湾については主要港湾（仙台塩釜港・石巻港・気仙沼港）を対象とする

■平成23年発生災害 査定概要

1 申請

◇工種別

所管	工種区分	県工事		市町村工事		計	
		件数	申請額(千円)	件数	申請額(千円)	件数	申請額(千円)
水管理・国土保全局	河川	11	337,283	1	12,355	12	349,638
	砂防						
	道路	34	914,947	180	1,297,843	214	2,212,790
	橋梁	2	72,170			2	72,170
	旧河川局計	47	1,324,400	181	1,310,198	228	2,634,598
	下水道	2	55,501	51	3,753,221	53	3,808,722
	計	49	1,379,901	232	5,063,419	281	6,443,320
都市局	公園						
	都市災	今週査定なし					
	計						

◇申請箇所分布

所管	管内	県工事		市町村工事		計					
		件数	申請額(千円)	件数	申請額(千円)	件数	申請額(千円)				
水管理・国土保全局	大河原			29	310,089	29	310,089				
	仙台	27	672,321	68	568,692	95	1,241,013				
	北部	6	203,919	18	111,878	24	315,797				
	北部(栗原)			8	33,434	8	33,434				
	東部	14	448,160	37	189,154	51	637,314				
	東部(登米)										
	気仙沼			21	96,951	21	96,951				
	計	47	1,324,400	181	1,310,198	228	2,634,598				
(下水道)	大河原			34	2,856,896	34	2,856,896				
	仙台	2	55,501	2	207,420	4	262,921				
	北部			7	184,567	7	184,567				
	北部(栗原)			5	224,155	5	224,155				
	東部			1	18,413	1	18,413				
	東部(登米)			2	261,770	2	261,770				
	気仙沼										
	計	2	55,501	51	3,753,221	53	3,808,722				
都市局	大河原										
	仙台	今週査定なし									
	北部										
	北部(栗原)										
	東部										
	東部(登米)										
	気仙沼										
	計										

2 日程及び班編制

・水管理・国土保全局

本省査定班, 本省検査班

平成23年7月4日(月) ~ 7月8日(金)

6班

本省事務班

平成23年7月5日(火) ~ 7月8日(金)

2班

(下水道)

本省査定班

平成23年7月4日(月) ~ 7月8日(金)

4班

・都市局 今週査定なし

記者発表資料  
 平成23年7月6日  
 保健福祉部保健福祉総務課  
 災害救助法対応チーム (内3257)  
 土木部住宅課企画調査班 (内3256)

宮城県応急仮設住宅 建設予定について(第14次着工分)

- 第1次から第13次までの着工分として、これまでに、15市町において313団地、18,695戸が着工し、そのうち223団地14,836戸が完成したところです。
- 今回は、第14次着工予定として3,067戸の建設を決定しました。よって第14次までの合計は、15の市と町で373団地21,762戸となります。
- 第14次着工見込み戸数のうち、山元町(100戸)と女川町(188戸)は町の発注分となります。
- 石巻市、気仙沼市、名取市、東松島市、女川町、南三陸町において、高齢者用グループホーム型福祉仮設住宅14棟124戸、障害者用グループホーム型福祉仮設住宅6棟40戸に着手することとしています。
- 各団地の位置図などの情報を県住宅課のホームページに掲載しますので、詳細についてはそちらをご覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/juutaku/>

市町村	建設要望戸数(A) (6月24日時点)	着工済み戸数 (第1次～第13次)	第14次着工戸数 (見込み)	累計着工戸数(B) (見込み)	進捗率 (B/A)	今後建設戸数	累計建設団地数	完成戸数
1 仙台市	1,523	1,523		1,523	100.0%		19	1,505
2 石巻市	7,900	6,012	1,888	7,900	100.0%		129	4,076
3 塩竈市	206	206		206	100.0%		7	191
4 気仙沼市	3,279	2,398	208	2,606	79.5%	673	61	1,894
5 名取市	910	889	21	910	100.0%		8	739
6 多賀城市	373	373		373	100.0%		6	299
7 岩沼市	384	384		384	100.0%		3	384
8 東松島市	1,755	1,587	168	1,755	100.0%		25	1,515
9 亶理町	1,126	1,126		1,126	100.0%		5	1,126
10 山元町	1,028	928	100	1,028	100.0%		11	668
11 七ヶ浜町	421	421		421	100.0%		7	421
12 女川町	1,221	959	262	1,221	100.0%		29	607
13 南三陸町	2,230	1,810	420	2,230	100.0%		60	1,332
14 大郷町	15	15		15	100.0%		1	15
15 美里町	64	64		64	100.0%		2	64
合計	22,435	18,695	3,067	21,762	97.0%	673	373	14,836

※女川町と南三陸町の建設要望戸数は7月の追加要望を含む。

宮城県応急仮設住宅 第14次着工分抜粋 団地別着工戸数

市町村	団地名称	建設場所	今回着工戸数 (見込み)	着工月日 (予定)	備考
石巻市	中里7丁目公園	石巻市中里7丁目	18	7月8日	高GH(9戸×2)
	垂水3丁目公園	石巻市垂水3丁目	7	7月8日	障GH(7戸×1)
	清崎公園駐車場	石巻市鮎川浜字清崎山	17	7月8日	障GH7戸を含む
	中里1丁目公園	石巻市中里2丁目	7	7月8日	障GH(7戸×1)
	新中里南公園	石巻市南中里2丁目	7	7月8日	障GH(7戸×1)
	599号開発公園	石巻市渡波字沖六勺	7	7月8日	障GH(7戸×1)
	追波川河川運動公園グラウンド	石巻市小船越字山畑	136	7月8日	
	須江糠塚地区②	石巻市須江字糠塚	55	7月8日	○
	曾波神前地区	石巻市鹿又字曾波神前	15	調整中	
	新成1丁目地区	石巻市新成1丁目	20	7月8日	○
	町北地区④	石巻市広瀬字町北	10	7月8日	
	青葉西地区	石巻市門脇字青葉西	25	調整中	
	山居ゲートボール場	石巻市桃生町倉塚字山居	25	7月8日	○
	トゥモロービジネスタウン④	石巻市開成地内	50	7月8日	
	サン・ファン館駐車場	石巻市渡波字大森	10	調整中	
	大畑地区	石巻市狐崎浜字大畑	30	7月8日	
	雄勝森林公園②	石巻市雄勝町雄勝字原	8	7月8日	
	五梅沢地区	石巻市寄磯浜字五梅沢	8	7月8日	
	卯ノ崎地区	石巻市折浜字卯の崎	15	7月8日	
	大橋地区②	石巻市大橋1丁目	200	調整中	○
	石巻運動公園野球場	石巻市南境字新小堤	100	調整中	
	石巻運動公園多目的運動場	石巻市南境字新小堤	200	調整中	
	石巻運動公園運動場予定地	石巻市南境字新小堤	683	調整中	
	石巻運動公園ラグビー場	石巻市南境字新小堤	135	調整中	
石巻運動公園やすらぎ広場	石巻市南境字新小堤	100	調整中		
小 計			1,888		
気仙沼市	天ヶ沢地区	気仙沼市本吉町字天ヶ沢	40	7月8日	
	松崎柳沢地区②	気仙沼市松崎柳沢	11	7月8日	
	最知南最知地区②	気仙沼市最知南最知	16	7月8日	
	新月中学校プール用地	気仙沼市切通	21	7月8日	
	旧月立小学校	気仙沼市塚沢	35	7月8日	
	松崎外ヶ沢地区	気仙沼市松崎外ヶ沢	9	7月8日	高GH(9戸×1)
	松崎柳沢地区③	気仙沼市松崎柳沢	18	7月8日	高GH(9戸×2)
	田中前四丁目地区	気仙沼市田中前4丁目	18	7月8日	高GH(9戸×2)
	赤岩館森地区	気仙沼市赤岩館森	6	7月8日	
	今朝磯地区	気仙沼市本吉町字今朝磯	8	7月8日	
	外尾地区	気仙沼市本吉町字外尾	8	7月8日	
	卯名沢地区	気仙沼市本吉町字卯名沢	18	7月8日	
小 計			208		
名取市	昭和下地区	仙台市太白区四郎丸字昭和下	21	7月8日	高GH16戸・障GH5戸
小 計			21		
東松島市	駅前2丁目地区①	東松島市牛網字駅前2丁目	18	7月8日	高GH(9戸×2)
	駅前2丁目地区②	東松島市牛網字駅前2丁目	80	7月8日	
	廣来の森運動公園	東松島市大塩字山崎	70	7月8日	
小 計			168		
山元町	浅生原地区②	山元町浅生原字東田	100	調整中	山元町発注分
小 計			100		

女川町	出島町営グラウンド	女川町出島字別当浜	29	7月8日	
	新田地区	女川町女川浜字新田	45	7月8日	高GH9戸を含む
	運動公園野球場	女川町女川浜字大原	188	調整中	女川町発注分
小 計			262		
南三陸町	中山地区	南三陸町歌津字中山	8	7月8日	
	童子下地区	南三陸町入谷字童子下	11	7月8日	
	切曾木地区	南三陸町戸倉字切曾木	17	7月8日	
	平磯地区②	南三陸町志津川字平磯	11	7月8日	
	荒砥地区③	南三陸町志津川字荒砥	17	7月8日	
	廻館地区②	南三陸町志津川字廻館	8	7月8日	
	沼田地区①	南三陸町志津川字沼田	30	7月8日	
	波田谷地区	南三陸町戸倉字波田谷	40	7月8日	
	中の町地区	南三陸町入谷字中の町	10	調整中	
	竹川原地区②	南三陸町志津川字竹川原	10	調整中	
	沼田地区②	南三陸町志津川字沼田	30	調整中	
	山の神平地区	南三陸町入谷字山の神平	38	調整中	高GH9戸を含む
	イオン南方店跡地②	登米市南方町浜ノ木	150	7月8日	○・高GH9戸を含む
	横山幼稚園跡地	登米市津山町横山字本町	20	7月8日	○
	津山町若者総合体育館	登米市津山町柳津黄牛田高畑	20	7月8日	○
小 計			420		
市町数	7	団地数	60	合 計	3,067

※1 住戸タイプ:A(1DK、6坪)、B(2DK、9坪)、C(3K、12坪)。ただし、備考欄の「○」印は標準タイプ(2DK)のみ

※2 住戸仕様:居室、台所、便所、風呂、照明器具、エアコン、カーテン、ガスコンロ。

なお、日本赤十字社が生活家電6点セット(①洗濯機、②冷蔵庫、③テレビ、④炊飯器、⑤電子レンジ、⑥電気ポット)を寄贈予定。

※3 完成には、着工から概ね1ヶ月程度必要。

※4 備考欄の「高GH」は、高齢者用グループホーム型福祉仮設住宅。

※5 備考欄の「障GH」は、障害者用グループホーム型福祉仮設住宅。

※6 着工月日(予定)欄の「調整中」は、被災地支援活動等に使用中である等の理由から、着工時期の調整を要するもの。

(凡 例)  
陸 : 宮城県内での実績  
海・空 : ALL JAPANの実績

# 平成23年東日本大震災災害派遣実績

## 前回からの変化

第 84回災害対策本部会議 [23.6.29 (水) 1000]		陸	9, 053名
		海	896名
		空	3, 471名
人命救出		陸	6, 611, 557食 16, 533. 2t 789. 6KL 581, 527名
生活支援		海	130, 216食 139.06t 25, 858名 199. 52KL
		空	総運搬量 : 3, 235. 6t 燃 料 : 2, 519. 6KL
御遺体収容		陸	5, 735体
		海	408体
		空	665体

陸	0名
海	0名
空	0名



【陸上自衛隊】  
食料 : +23, 203食 (炊き出しのみ)  
水 : +0t  
燃料 : -1KL  
入浴 : +19, 421名

【海上自衛隊】  
食料 : + 一食  
水 : + 一t  
入浴 : 1, 525名  
燃料 : + 一t

【航空自衛隊】  
総運搬量 : + 0t  
燃料 : + 一KL

陸	+ 0体
海	+ 2体
空	+ 0体

第 85回災害対策本部会議 [23.7.6 (水) 1000]		陸	9, 053名
		海	896名
		空	3, 471名
人命救出		陸	食料 : 6, 634, 760食 水 : 16, 533. 2t 燃料 : 789. 6KL 入浴 : 600, 948名
生活支援		海	食料 : 130, 216食 水 : 139.06t 入浴 : 27, 383名 燃料 : 199. 52KL
		空	総運搬量 : 3, 235. 6t 燃 料 : 2, 519. 6KL
御遺体収容		陸	5, 735体
		海	410体
		空	665体





## ご遺体の検視作業の現状

警察本部

遺体安置（収容）状況（7月5日午後8時現在）

1 総数 9,293体（累計）

2 5日の収容数 2体

No.	地域	安置（収容）場所	安置（収容）数	
			5日	現収容数
1	仙台・塩釜周辺	セキスイハイムスポーツアリーナ（グランディ21内）	0	0
2	亘理・山元周辺	亘理警察署（一時安置場所）	0	0
3	名取・岩沼周辺	岩沼警察署（名取市分・一時安置場所）	0	0
4		岩沼警察署（岩沼市分・一時安置場所）	0	0
5		旧上釜ふれあい広場	0	2
6	石巻・東松島周辺	石巻市河北飯野体育研修センター	0	3
7		東松島小野地区体育館	0	0
8	女川周辺	女川町民多目的運動場（女川運動公園内）	1	3
9	気仙沼周辺	すぱーく気仙沼	1	7
10	南三陸周辺	スポーツ交流会館ベイサイドアリーナ（南三陸町）	0	1
合 計			2	16

※ 6月29日（水）から7月4日（月）までの収容数

6月29日（水）	2体
30日（木）	3体
7月1日（金）	3体
2日（土）	1体
3日（日）	2体
4日（月）	3体
計	14体



## お 知 ら せ

### (行方不明者捜索推進状況について)

平成23年7月1日

宮城県警察災害警備本部

行方不明者対策部

東日本大震災に伴い災害警備本部では、行方不明者発見へ向け、被災警察署に現地統括官及び情報班を派遣し、被災状況や捜索状況等についての情報一元化を進め、より効果的な災害警備活動を推進中なのでお知らせします。

#### 記

#### 1 署長を補佐する現地統括官を派遣

行方不明者の捜索を集中的かつ効果的に推進するため、本年5月16日以降、沿岸警察署に現地統括官と情報班を派遣し、自治体との連携を図りつつ沿岸警察署管内の被災実態と捜索推進状況の把握に努めると共に、ご遺体発見情報や行方不明者情報等を元に捜索重点箇所を絞り込むなど、捜索部隊の効率的な運用を図っている。

#### 2 捜索マップによる一元管理

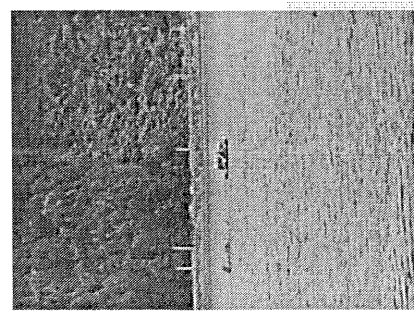
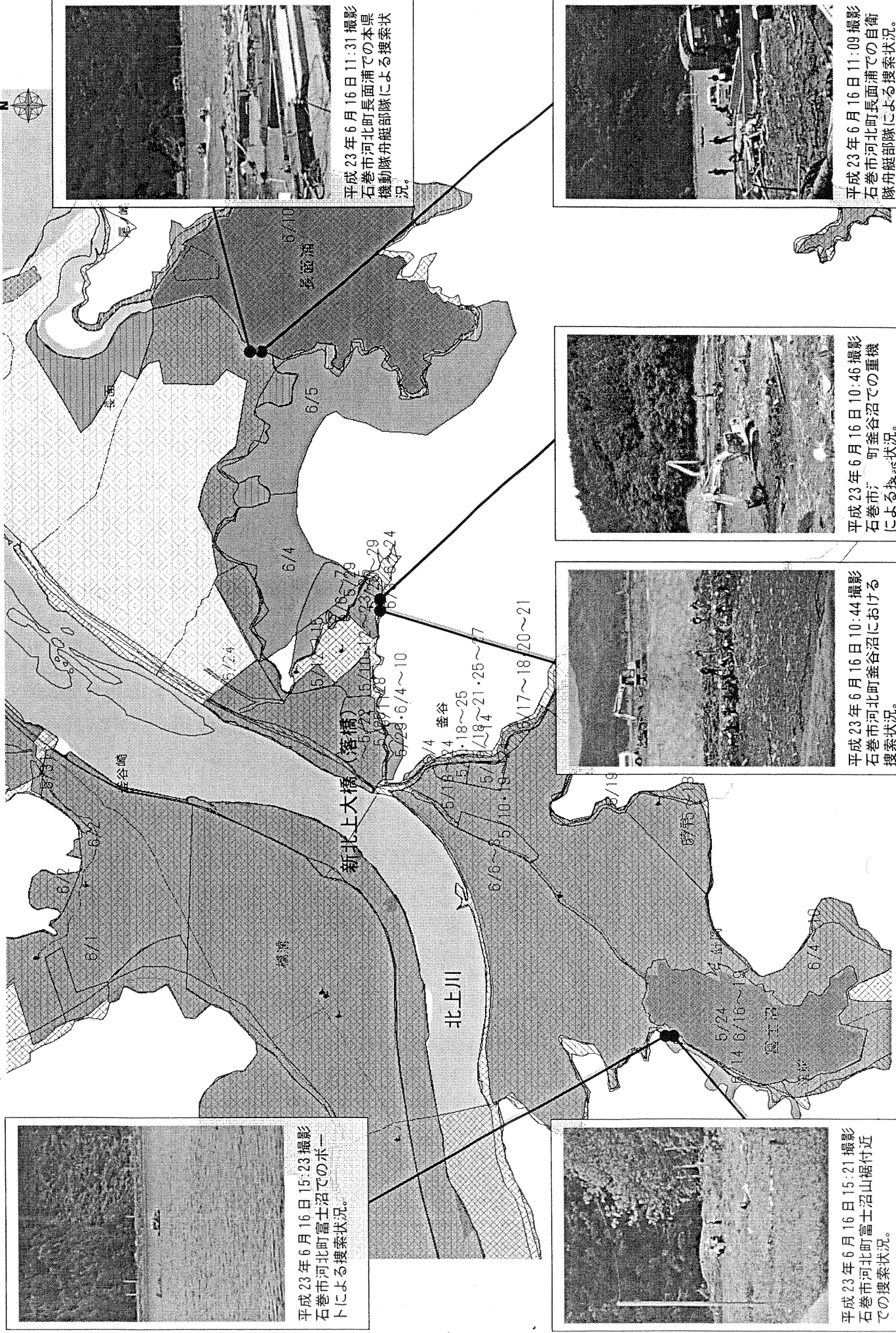
現地統括官からの情報に基づき、捜索を実施した箇所と捜索予定箇所を表示した「捜索マップ」(別添：サンプル資料)を作成し、被災地域全域の捜索状況を一元管理している。

#### 3 今後の方針

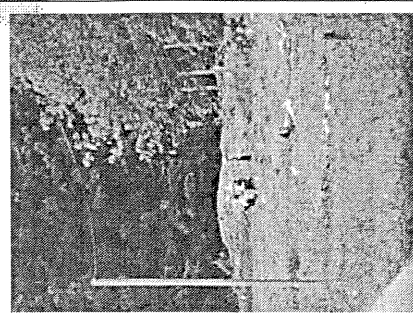
6月30日、警察本部において「現地統括官会議」を開催し、今後も、自治体との連携を強化しながら、効果的な部隊運用を徹底し、捜索の進捗率を上げていくことを確認した。

問い合わせ先：情報班長(外事課長)

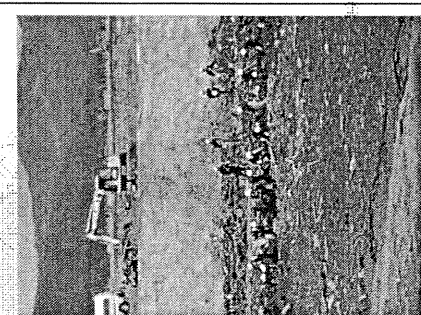
# 石巻市河北町長面浦・釜谷沼・富士沼の搜索状況（河北署）



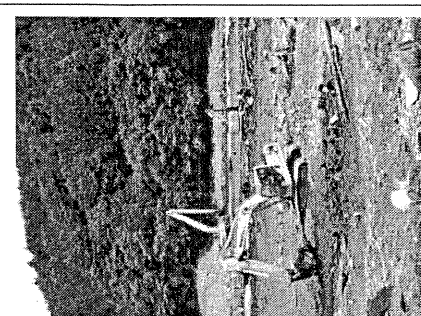
平成 23 年 6 月 16 日 15:23 撮影  
石巻市河北町富士沼でのボートによる搜索状況。



平成 23 年 6 月 16 日 15:21 撮影  
石巻市河北町富士沼山裾付近での搜索状況。



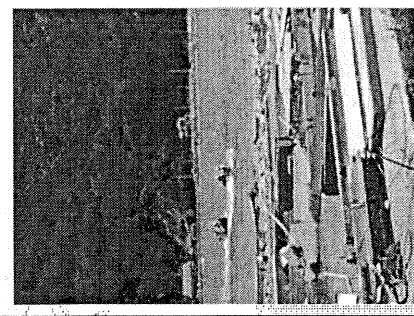
平成 23 年 6 月 16 日 10:44 撮影  
石巻市河北町釜谷沼における搜索状況。



平成 23 年 6 月 16 日 10:46 撮影  
石巻市河北町釜谷沼での重機による搜索状況。

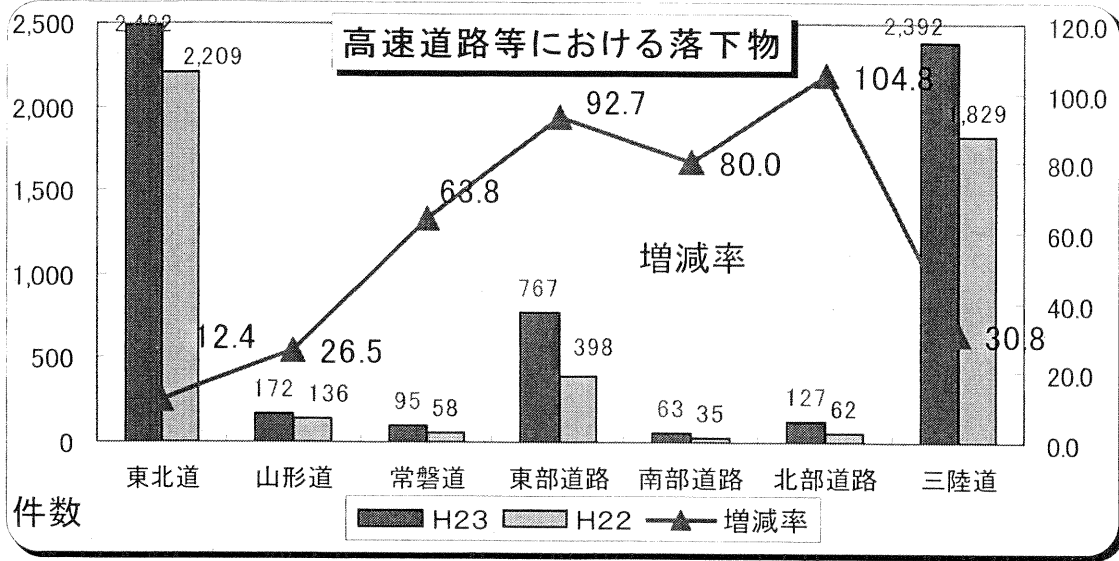


平成 23 年 6 月 16 日 11:09 撮影  
石巻市河北町長面浦での自衛隊舟艇部隊による搜索状況。



平成 23 年 6 月 16 日 11:31 撮影  
石巻市河北町長面浦での本県機動隊舟艇部隊による搜索状況。

1 高速道路等における落下物の状況（6月30日現在）



区分	東北道	山形道	常磐道	東部道路	南部道路	北部道路	三陸道
H23	2,482	172	95	767	63	127	2,392
H22	2,209	136	58	398	35	62	1,829
増減	273	36	37	369	28	65	563
増減率	12.4	26.5	63.8	92.7	80.0	104.8	30.8

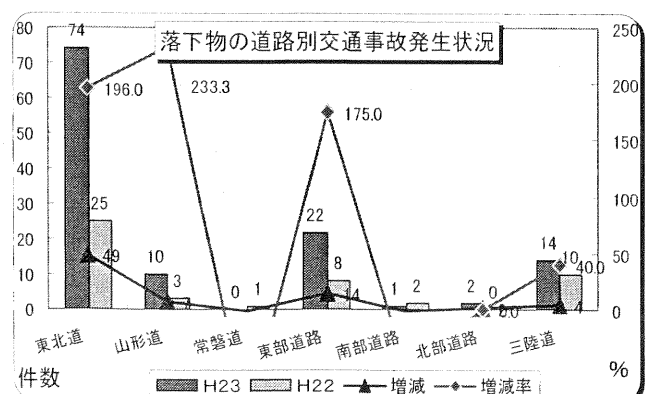
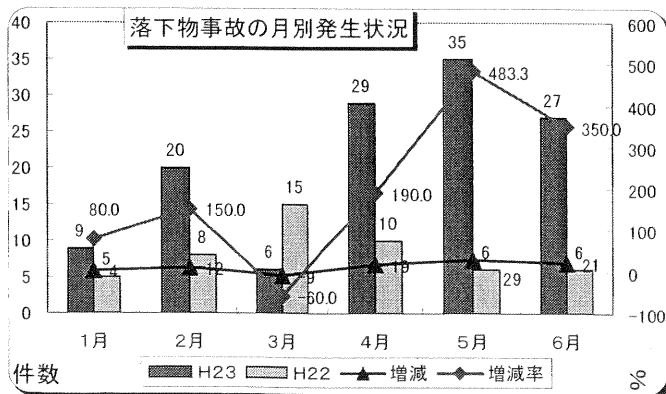
- 前年対比で約3割増加
- 東北道、三陸道での落下物が、全高速道路等の約8割となっている
- 落下物増加の要因は、出発前点検の不備及び荷物装着の不備、速度超過等
- 主な落下物～木材、鉄片(自動車部品等)、ゴム片、ビニール類(シート等)、段ボール

2 落下物の交通事故発生状況

(1) 震災前後における落下物による事故発生状況(人身事故は0件、全て物損)

区分	1/1～3/10	3/11～6/30	計
本年	32	94	126
前年	20	29	49
増減	+12	+65	+77

(2) 落下物事故の月別・道路別発生状況



区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月
H23	9	20	6	29	35	27
H22	5	8	15	10	6	6
増減	4	12	-9	19	29	21
増減率	80.0	150.0	-60.0	190.0	483.3	350.0

区分	東北道	山形道	常磐道	東部道路	南部道路	北部道路	三陸道
H23	74	10	0	22	1	2	14
H22	25	3	1	8	2	0	10
増減	49	7	-1	14	-1	2	4
増減率	196.0	233.3	-100.0	175.0	-50.0	100.0	40.0

- 4月以降増加  
特に、5月は35件と前年比約5倍の増加
- 東北道、山形道、東部、北部、三陸道路が増加





海上保安庁  
平成23年7月6日

## 海上保安庁の活動状況

### 1 行方不明者等の搜索

- 巡視船艇・航空機による搜索、潜水搜索を継続して実施

#### < ご遺体の揚収状況 > (宮城県)

	揚収数	備考
6月29日～7月5日	8	雄勝、気仙沼、追波、女川各港内、七ヶ浜、仙台港沖
累計	132	

### 2 漂流船舶の調査等

- 巡視船艇・航空機により、海上漂流物や漂流船舶等の調査を継続して実施

#### < 漂流船舶の曳航状況 > (東北太平洋沿岸海域)

	曳航完了隻数	所有者引渡し隻数
6月29日～7月5日	0	0
累計	85	61





# 東日本大震災に伴う立学校等の被害状況等について(調査継続中)

宮城県教育委員会  
平成23年7月6日(水)9時現在

事務所	市町村	学校数 (公立幼稚園・学校)	人的被害等(人)				施設被害等 (校数)	その他 避難先となつ ている学校数	
			死者 <small>幼児・児童・生徒</small>	教職員	不明(確認中含む) <small>幼児・児童・生徒</small>	負傷者 <small>幼児・児童・生徒</small>			教職員
	立学校	97	72	2	12	1	91	5	
	仙台市	201	6			9	199	2	
大河原 管内	白石市	24					16		
	角田市	14					12		
	蔵王町	13					11		
	七ヶ宿町	3					2		
	大河原町	5					5		
	村田町	9					8		
	柴田町	10					9		
	川崎町	12					4		
	丸森町	13					1		
	計	103					68		
	仙台 管内	塩竈市	12	1				11	1
		名取市	20	23	1			17	
亘理町		10	2				10		
山元町		7	7				7	1	
岩沼市		8	3				8		
松島町		7					4		
多賀城市		10					10		
七ヶ浜町		5	1				5		
利府町		9					9		
大和町		9					3		
大郷町		6					6		
富谷町		14					14		
大衡村	3					3			
計	120	37	1			107	2		

事務所	市町村	学校数 (公立幼稚園・学校)	人的被害等(人)				施設被害等 (校数)	その他 避難先となつ ている学校数
			死者 <small>幼児・児童・生徒</small>	教職員	不明(確認中含む) <small>幼児・児童・生徒</small>	負傷者 <small>幼児・児童・生徒</small>		
北部 管内	大崎市	61				1	23	
	加美町	17					13	
	色麻町	5				1	4	
	涌谷町	12					8	
	美里町	14					13	
計	109				2	61		
栗原管内	栗原市	64				2	44	
	石巻市	71	161	11	21	1	71	33
	東松島市	16	28		5		14	3
	女川町	5			4		5	2
計	92	189	11	30	1	90	38	
登米管内	登米市	48					48	
	気仙沼市	40	5		8	2	38	12
	南三陸町	8	2	2	1		8	3
計	48	7	2	9	2	46	15	
合計		882	311	16	51	3	754	62

(参考)校種別

種別	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
児童・生徒等	7	160	64	75	5	311
死者	2	26	11	12	0	51
教職員	0	11	3	1	1	16
不明	0	3	0	0	0	3

## 【施設被害額(調査継続中)】

県立学校: 91校 26,544,416 (千円)  
 市町村立学校: 663校 51,035,314 (千円)  
 社会教育施設: 591施設 28,495,539 (千円)  
 文化財施設等: 297件 5,810,000 (千円)  
 国立学校施設: 5施設 69,000,000 (千円)  
 研究施設等: 5施設 1,400,000 (千円)  
 合計: 182,285,269 (千円)

(県立学校計には2カ所の教員宿舎、市町村立学校計には45カ所の給食センター被害額を含む)



## 東日本大震災に係る企業局所管施設等の状況 (平成23年7月6日8:30現在)

### 1 被害状況報告

#### (1) 大崎広域水道事務所関係

- ①大崎広域水道は、4月12日全て復旧完了  
(広域水道37箇所での被害を確認し、32箇所復旧済み(5箇所は用水供給に支障なし)  
応援給水終了(6月18日)
- ②仙台北部工業用水道は、4月1日全て復旧完了  
(工業用水道7箇所での被害を確認し、復旧済み。4月7日の地震では被害無し)

区分	件数	概算被害額(千円)
水道用水供給事業	37	533,432
工業用水道事業	7	72,278

#### (2) 仙南・仙塩広域水道事務所関係

- ①仙南・仙塩広域水道は、4月16日全て復旧完了  
(広域水道15箇所での被害を確認し、14箇所復旧済み(1箇所は用水供給に支障なし))

区分	件数	概算被害額(千円)
水道用水供給事業	15	505,946

#### (3) 工業用水道事務所関係

- ①仙塩・仙台圏工業用水道は、4月22日全て復旧完了  
(工業用水道113箇所での被害を確認し、110箇所復旧済み(3箇所は用水供給に支障なし))

区分	件数	概算被害額(千円)
工業用水道事業	113	522,641

#### (4) アクセル等関係

- 応急危険度判定を実施し、構造体に問題ないことを確認(3月17日 14:30)  
 車両等漂着物の撤去作業に着手(3月19日 8:00)  
 車両等漂着物を駐車場北東の一角に集積済み(3月20日 17:00)  
 応急工事に着手(仮囲い作業)(3月22日 9:00)  
 災害による開口部の閉鎖、駐車場の清掃完了(3月24日 16:40)  
 応急工事(仮囲い作業)完了(3月29日 16:30)  
 4月7日の地震の影響について施行業者による目視点検実施。構造体には問題なし(4月8日 13:40)  
 応急仮復旧工事着工(4月15日 8:00)  
 オフィス供用再開(5月1日 8:30)

区分	件数	概算被害額(千円)
地域整備事業	4	902,799

※アクセルの(株) 仙台港貿易促進センター持分の被害額を含む。

企業局所管施設等の被害状況(平成23年7月6日 8:30現在)

地震種別	事務所名等		件数	概算被害額(千円)	備考
3月11日 東日本 大震災	上	大崎広域水道事務所関係	37	533,432	
	水	仙南・仙塩広域水道事務所関係	15	505,946	
	上水計		52	1,039,378	
	工	大崎広域水道事務所関係	7	72,278	
	水	工業用水道事務所関係	113	522,641	
	工水計		120	594,919	
	地域整備事業関係		4	902,799	
合計		176	2,537,096		

※ 地域整備事業関係には株式会社仙台港貿易促進センターの持分に係る被害額を含む。

## 宮城県企業局浄水発生土及び工業用水の放射能測定結果について

宮城県企業局浄水場で発生した浄水発生土及び工業用水について、東北大学の協力を得て、放射能測定を行いましたので、その結果についてお知らせします。

### 1 浄水発生土の結果

- (1) 採取年月日 平成23年6月27日  
 (2) 測定年月日 平成23年6月28日  
 (3) 測定分析機関 東北大学（東北大学への協力依頼）  
 (4) 測定結果 測定した結果は以下のとおりです。

浄水発生土には、放射性物質が検出されておりますが、水道水については、いずれの浄水場からも放射性物質が不検出の状況となっておりますので、安心してご利用ください。

浄水場名	検出された放射性物質 (Bq/kg)		
	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム (Cs-137)	放射性セシウム (Cs-134)
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場 (白石市)	不検出	5,986	5,051
大崎広域水道 麓山浄水場 (加美町)	不検出	425	388
大崎広域水道 中峰浄水場 (大和町)	不検出	25	21
仙塩工業用水道 大槻浄水場 (仙台市)	不検出	438	401
仙台北部工業用水道 衡東浄水場 (大衡村)	不検出	39	不検出

### (5) 今後の対応

浄水発生土については、平成23年6月16日付け厚生労働省健康局長通知「放射性物質が検出された浄水発生土の当面の取扱いに関する考え方について」に基づき、搬出を中止し、場内に適切に保管しております。今後も概ね2週毎に測定し、公表する予定です。

### 2 工業用水の結果

- (1) 採取年月日 下表のとおり  
 (2) 測定年月日 平成23年6月30日  
 (3) 測定分析機関 東北大学（東北大学への協力依頼）  
 (4) 測定結果 測定した結果は以下のとおりです。

(単位: Bq/kg)

採取場所	採取年月日	放射性ヨウ素	放射性セシウム (Cs-137)	放射性セシウム (Cs-134)
仙塩工業用水道 大槻浄水場着水井 (仙台市)	平成23年6月30日	不検出	不検出	不検出
仙台圏工業用水道 熊野堂沈砂池 (名取市)	平成23年6月29日		0.3	0.2
仙台北部工業用水道 麓山浄水場着水井 (加美町)	平成23年6月30日		0.3	0.1

